

令和元年度 鴨川市社会教育委員会議

日時：令和元年7月4日（木）

午後1時30分

会場：天津小湊支所 3階会議室

《会議次第》

1. 開 会

2. 教育長あいさつ

3. 議長・副議長選出

4. 報 告

報告1：平成30年度 鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告について

報告2：令和元年度 鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画(案)について

5. 議 題

議件1：平成30年度 鴨川市教育行政評価報告書(案)について

6. 連絡・その他

(1) 公民館の有料化について

(2) 市民ギャラリーについて

7. 閉 会

令和元年度 鴨川市社会教育委員名簿

任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日

No	氏 名	備 考	
		役 職 等	
1	スナガ 洲永 康弘	市内校長会長(天津小湊小学校校長)	新任
2	イシイ 石井 一司	長狭高等学校校長	新任
3	タカハシ 高橋 和夫	鴨川市子ども会育成連盟会長	再任
4	ヨシノ 吉野 直也	鴨川市公立学校 P T A 連絡協議会会長	新任
5	ハタナカ 畠中 博司	鴨川市青少年相談員連絡協議会会長	新任
6	タツノ 辰野 利文	ボーカスカウト鴨川第5団委員長	新任
7	スズキ 鈴木 希彦	学識経験者	再任
8	イシダ 石田 三示	学識経験者	再任
9	ヨシダ 吉田 明子	学識経験者	再任
10	ナカザワ 仲澤 博	学識経験者	再任

社会教育委員とは [社会教育法（抜粋）]

(社会教育委員の職務)

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員の身分

社会教育委員の身分は、非常勤の特別職の地方公務員であり、条例の定めるところにより報酬、費用弁償が支給される。(鴨川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例)

【参考】

- 会議出席：5,000円/日額
- 費用弁償：市内・外出張は、条例に基づき居住地(勤務地)から片道2kmを超える場合に支給。

鴨川市社会教育委員の主な活動内容（令和元年度）

- 安房地区社会教育委員連絡協議会総会【5月17日（金）鴨川市】
 - 鴨川市社会教育委員会議【7月4日（木）】
〔前年度の教育行政評価及び点検の実施【生涯学習課所管分】〕
 - 千葉県社会教育研究大会【11月7日（木）千葉市】
 - 鴨川市成人式【令和2年1月12日（日）鴨川シーワールド】
 - 安房地区社会教育振興大会【令和2年2月1日（土）鋸南町】
 - 安房地区教育講演会 【令和2年2月1日（土）鋸南町】
- ）同日開催検討中

○鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例

平成 17 年 2 月 11 日
条例第 80 号

(設置)

第 1 条 本市に、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 15 条第 1 項の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(委員)

第 2 条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会がこれを委嘱する。

(定数)

第 3 条 委員の定数は、15 人以内とする。

(任期)

第 4 条 委員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(身分等)

第 5 条 委員は、非常勤とし、別に定めるところにより報酬を支給し、職務を行うための費用を弁償する。

(委任)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、委員の会議その他必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、平成 17 年 2 月 11 日から施行する。

○鴨川市社会教育委員会議運営規則

平成 17 年 2 月 11 日
教育委員会規則第 18 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例(平成 17 年鴨川市条例第 80 号)第 6 条の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)の会議運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第 2 条 委員の会議(以下「会議」という。)には、委員の互選による議長、副議長各 1 人を置く。

(議長及び副議長の任期)

第 3 条 議長及び副議長の任期は、2 年とする。

(議長及び副議長の職務)

第 4 条 議長は、会議を招集し、これを主宰する。

2 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を行う。

(会議の招集)

第 5 条 会議は、必要に応じ議長が招集する。

2 会議を招集するときは、会議開催の日時、場所及び会議に付議すべき事件を通知して行うものとする。

(会議の定足数及び議決)

第 6 条 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、これを開くことができない。

2 会議の議決は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(その他)

第 7 条 この規則に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、議長が会議に諮って定める。

附 則

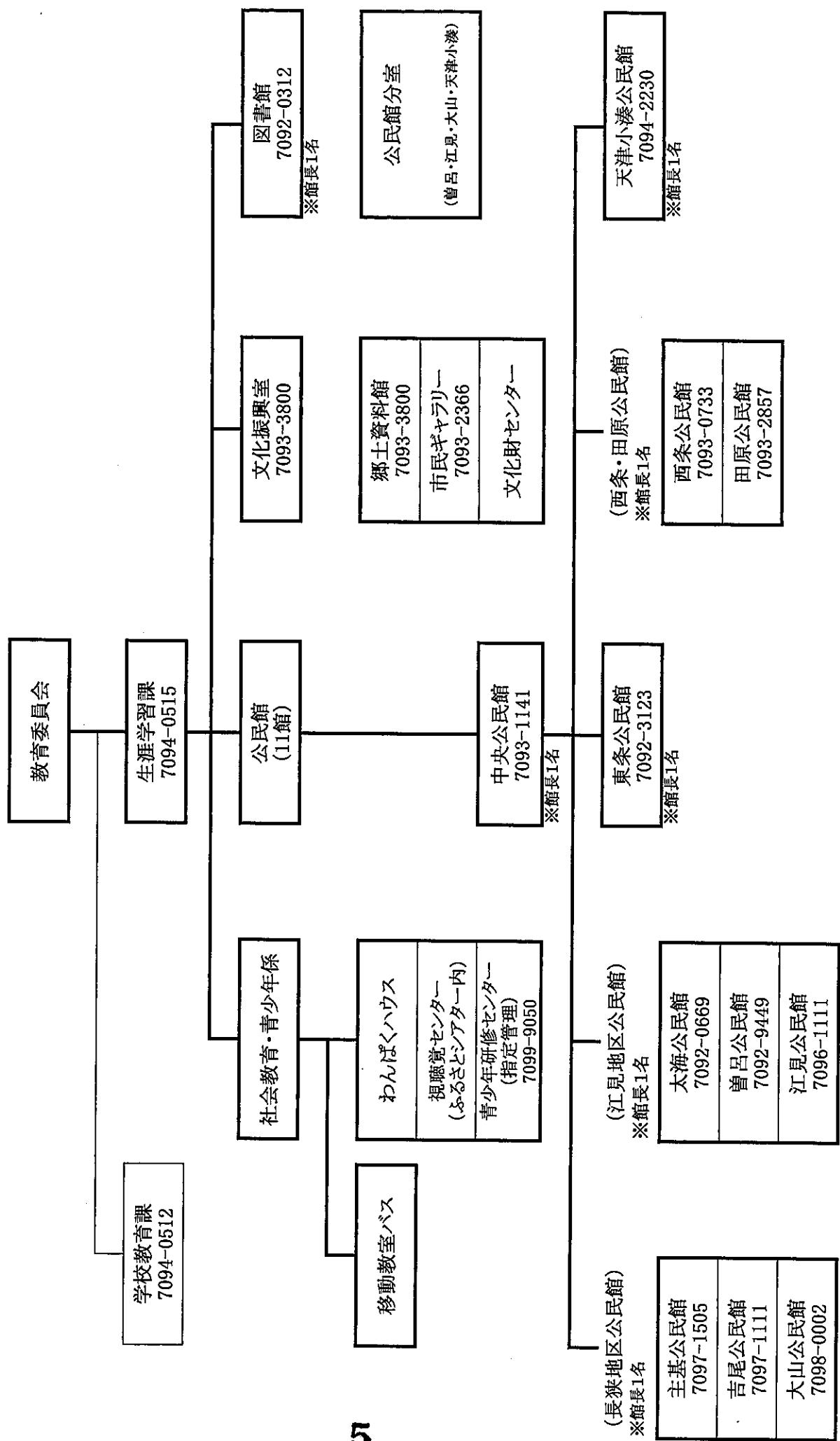
この規則は、平成 17 年 2 月 11 日から施行する。

令和元年度 生涯学習課 非常勤特別職一覧

委嘱期間：令和元年4月1日～令和2年3月31日

役職名	氏名	就任年月日	備考
社会教育指導員	ヤマダ イチロウ 山田 一郎	平成29年4月1日	継続3年目 元鴨川市農水商工課長
家庭教育指導員	ショウジ サトミ 庄司 里美	平成31年4月1日	新任 元小湊小学校長
"	オオシマ キヨシ 大島 清	平成27年4月1日	継続5年目 元天津小校長
鴨川市立図書館長	マカナエ シゲル 蒔苗 茂	平成29年4月1日	継続3年目 元東条小校長
中央公民館長	タカハシ シロウ 高橋 史郎	平成26年4月1日	継続6年目(中央公民館は3年目) 元丸山中校長 〔※平成26年4月1日～平成28年3月31日 東条公民館長〕
天津小湊公民館長	クロノ マサノリ 黒野 雅典	平成30年4月1日	継続2年目 元鴨川市教育委員会生涯学習課長
東条公民館長	クボ 久保 ショウジ 正二	平成28年4月1日	継続4年目 元江見小校長
西条・田原公民館長	ショウジ 庄司 ミツジ 満治	平成31年4月1日	新任 元鴨川中学校長
長狭地区公民館長	オグラ 小倉 タカアキ 孝昭	平成31年4月1日	新任 元鴨川市役所職員
江見地区公民館長	タキグチ 滝口 ヒロシ 弘	平成29年4月1日	継続3年目 元社会教育指導員

令和元年度 鴨川市教育委員会関係（生涯学習課所管） 組織図



6. 連絡・その他

(1) 公民館の有料化について

1. 公民館有料化

平成29年度に実施された事業仕分けにおいて「公民館維持管理事業」は、市民判定人から「要改善」という評価を受けた。

公民館の有料化については、厳しい財政状況や受益者負担の考え方などに伴い全国的に有料化の動きが広まっている。県内市町村では既に89%が公民館施設を有料化している。また、安房管内の他の市町も有料化している。

今後、市内公民館の維持管理費は、年間約2千5百万円が見込まれる。生涯学習に関わる施設の使用については、本来であれば、広く一般に無料で提供することが理想であるものの、受益者負担の観点と事業仕分けの結果、及び全庁的に取り組む「強い鴨川づくりに向けた財政等適正化基本方針」を踏まえ、持続可能な維持管理を図るために、公民館の有料化について、検討を進めている。

公民館の有料化について、ご意見をいただきたい。

2. 今後のスケジュールについて

今後は、財政課ヒアリング、教育委員会議の審議、市議会の議決を経て、市民・利用者に対する周知期間を設けて、令和2年4月1日から有料化を予定。

3. 使用料設定の考え方

- ・1館共通の使用料
- ・部屋別の使用料（講堂、調理室、その他の部屋）
- ・利用時間（1時間、2時間、半日、1日単位）

※今後、府内での検討及び、他施設との調整を経て決定

⑤参考 安房管内の公民館の有料化の状況について

・館山市

中央公民館（コミュニティセンター）

部屋の広さにより 100～600円／1時間 市外利用者は倍額

地区公民館

1室につき 400円／1区分 市外利用者は倍額

区分とは午前（9～13時）、午後（13～17時）、夜（17～21時）をさす

・南房総市

公民館類似施設（農村環境改善センター）、丸山公民館

部屋の広さにより 110～660円／1時間 市外利用者は倍額

・鋸南町

中央公民館

部屋の広さにより 110～330円／1時間 市外利用者は倍額 冷暖房使用時は1.5倍

*ホール（定員465名）全体 2,200円／1時間 他の条件は同じ

(2) 市民ギャラリーの休館について

1. 施設の状況

- 昭和29年に電信電話公社の建物として建設
- 築65年が経過

2. 利用状況（平成30年度）

- 利用団体 10団体
- 展示会等 12回（うち教育委員会主催2回）
- 部屋利用 11回（同一団体、作品展示ではなく作品製作での使用。公民館でも活動可能）
- 入館者数 2,893名
- 利用日数 68日（68／307）
- 使用料 192,255円

3. 事業仕分けの結果

- 事業仕分けでは、市民判定人から現在の市民ギャラリーは「不要・凍結」の判定を受けた。
- 駐車スペースが少ない
 - バリアフリー化されていない
 - 建物の老朽化が著しい

4. 現市民ギャラリーの休館

現在の市民ギャラリーは老朽化のために、遊休施設を活用して移転する方針が五か年計画に位置づけられており、もともと移休館となる予定であった。

この点を踏まえ、さらに下記の理由を勘案し、現在の市民ギャラリーは休館とすることを基本方針とする。

- 利用者の安全性の優先
- 市民会館の休館との整合性
- 事業仕分けの結果

市民ギャラリーの機能を具えた施設の移転については、既存施設との統合や、遊休施設の利活用など、検討を進める。

5. 休館の時期

令和2年3月末

※一定の手続きを経て利用者・市民への周知期間を6ヶ月程度確保する。

6. 今後のスケジュール

今後は、教育委員会議の審議、市議会への報告を経て、市民・利用者に対する周知期間を設けて、令和2年4月1日からの休館を予定。

7. 代替施設

当面の間の代替施設として、下記の点を条件として、郷土資料館2階の研修室を充てる。

鴨川市郷土資料館2階研修室（43.3m²）

○施設の利用目的は、美術作品等の展示を基本とする。

○施設の利用については、市民に限定する。

○施設の使用料については、条例・規則に該当するものは減免（無料）。



郷土資料館2階 研修室

8. 休館後の施設の利用

現在の施設は、休館後も建物は取り壊さずに、一階に常設展示している長谷川昂先生の彫刻作品を保管する施設として維持する。大きなサイズの作品の移動は職員では困難であり、新たな収蔵スペースが確保されるまで、保管施設としての機能を保持する。

○電気、水道、電話、セキュリティシステムのうち、必要なものは現状のまま残す。

○定期的に館内及び、木彫作品の状態確認作業を実施する。

資料 4

令和元年度鴨川市社会教育委員会議 資料

平成 30 年度 鴨川市教育行政評価報告書

鴨川市教育委員会 生涯学習課

II. 生涯学習

【基本目標】市民一人ひとりの学びを支える生涯学習の振興

誰もがいつでも、どこでも学びたいときに学ぶことができ、その学びの成果を適切に生かせる社会が生涯学習の目指す姿です。このため、市民が家庭や地域での子どもの多様な体験学習をはじめ、生活を豊かにする学習活動・読書活動、趣味やスポーツなどに意欲的に取り組める生涯学習環境づくりを進め、自己実現を支援するとともに、地域コミュニティを育てていきます。図書館においては、多様化した市民ニーズに対応した事業展開を図るとともに、その担い手となる人材の育成に努めます。

II-1. 多彩な学習活動の促進

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 公民館事業の充実 ①市民同士がお互いに尊重しあい、教えあい、学びあう生涯学習活動の充実 (2) 市内に関係施設のある大学との連携 ①大学等との連携による特色ある生涯学習プログラムの充実 (3) 市民が学びやすい環境づくり ①地域学習・ボランティア活動の支援 (4) 青少年海外派遣の推進 ①国際的感覚の豊かな人間育成
	平成28年度 《重点取組》 <ul style="list-style-type: none">・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施・生涯学習事業へのボランティアの活用促進 【実施状況】 <ul style="list-style-type: none">・健康志向の高まりを受け、ハイキングや健康体操等のほか、文化・芸術や趣味をとおした仲間づくりにつながる公民館教室を実施。・大学の持つ知的資産や文化的資産を地域に還元することで、大学の特色を活かした講演会や各種学習教室などを実施。・文化施設ボランティアについて研修によりスキルアップを図り、また生涯学習人材バンクについてはリクエストに広く応えられるよう新しい分野の登録者を開拓。 【成果と課題】 <ul style="list-style-type: none">◎市内全11館において計310回の公民館主催事業を開催、延べ8,249人が受講し、受講者が満足する多彩な講座が開催できた。◎市内に施設を有する5大学と9つの事業で連携し計633人が参加、アンケートにおいて好評を得られた。◎文化施設ボランティアを様々なイベント等に活用できた。また、生涯学習人材バンクについては、新しい分野の登録があった。◆公民館利用者の声を聴き、幅広い年齢を対象とした更に魅力のある講座作りに取り組む必要がある。◆大学との交流事業が固定化しないよう内容を見極めながら、時代に即した事業を実施していく必要がある。◆事業が継続できるよう、ボランティアの募集を引き続き行う。
平成29年度	《重点取組》 <ul style="list-style-type: none">・市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施・市内に有する大学関連施設と連携した、講演会や各種学習教室などの実施・生涯学習事業へのボランティアの活用促進

	<p>は、新しい分野での登録があった。</p> <p>◎海外派遣事業に派遣された生徒は、事前研修においては語学力が向上し、派遣後は更なる語学力の向上が見られ、加えて、派遣者生徒6名の結束が強まるとともに、各生徒の社会性が高まるなど、人間的な成長を感じられた。また、派遣生徒の保護者からは、帰国後は、子供が一回りも二回りも成長し自立心が芽生えたなど、喜びの声が多く届いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆幅広い年代層が公民館を利用できるような主催事業の実施や環境づくり。 ◆大学との交流事業が固定化しないよう各大学と内容を精査する必要がある。 ◆利用の少ない分野でのボランティア活動を支援する。 ◆海外派遣事業の周知は前年度末から開始するが、参加申込み及び選考試験（作文及び面接）は新年度に入ってから実施するなど、事業展開が年度跨ぎとなるため、派遣希望者のうち、新高校1年生においては生徒も学校も混乱するとともに、事務担当者も異動等により変更する可能性があることなどから、事務等における遗漏がないよう細心の注意を払う必要がある。
令和元年度	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>市民のニーズ、時代に合った公民館主催教室の実施</u> ・事業仕分け後に行なった利用者アンケートをもとに、市内に有する大学関連施設と連携し、より充実した講演会や各種学習教室などの実施 ・生涯学習事業へのボランティアの活用並びに登録者数を増やしていく ・海外派遣事業の効果的な実施と年度跨ぎで事務等に混乱を生じさせないための計画立案 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
令和2年度	<p>《重点取組》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
【5年間を総括した成果と課題】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね原案のとおり評価する。 ・公民館の若年層の利用について、延べ人数が増えていることは、喜ばしいことである。 ・生涯学習人材バンクボランティア制度の周知・啓発に努めて欲しい。
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・原案のとおり評価する。 ・公民館の若年層の利用について、28年度よりさらに延べ人数が増えていることは喜ばしい。 ・情報についてはホームページ等で、広報活動を努めて欲しい。
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
令和元年度	
令和2年度	

II. 生涯学習

	<p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
令和2年度	<p>《重点取組》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
【 5年間を総括した成果と課題 】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	・原案のとおり評価する。
平成29年度	・原案のとおり評価する。 ・今後とも、必要に応じて施設の改修等を実施して欲しい。
平成30年度	・ ・ ・
令和元年度	
令和2年度	

II－3. 読書・学習環境の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 図書資料の整備・充実 ①親しみやすい図書館環境づくり ②資料の充実</p> <p>(2) 図書館施設の整備 ①施設・設備の改修 ②公民館図書館分室の機能強化</p> <p>(3) 子どもの読書活動や習慣づけの推進 ①子どもの読書活動の推進 ②読書習慣づけの推進 ③学校教育と図書館の連携による読書活動の推進</p> <p>(4) 生涯型読書活動の推進 ①鴨川市生涯読書推進計画に基づく読書活動推進</p>
	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすく、見やすい書架への工夫と改善 ・小学校図書室への図書配本事業の実施 ・大活字本や朗読 CD の充実 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせたテーマによる図書を展示ケースにて紹介する工夫と、著者名の表示を増やし見やすい書架への改善に努めた。 ・小湊小へ100冊、東条小へ200冊「図書館からおすすめの本」を配本すると共に、図書館職員による読み聞かせやブックトーク、図書室整備のアドバイス等を実施。 ・大活字本や朗読 CD を購入し、紹介するコーナーを設置。また、公民館図書館分室で大活字本のリストを掲示し周知に努めた。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎親しみやすく、見やすい書架の工夫・改善をした結果、図書の貸出が昨年度より約1000冊増加した。 ◎配本を実施した小学校で、本を読む児童が増加した。 ◎様々なジャンルの大活字本を多く収集した事により、幅広い世代の方に利用されるよう

II. 生涯学習

	<p>◎今年度で市内6校への配本が開始できた。学校図書室担当より「図書館からのおすすめ図書」を楽しみにし、本を読む児童が増加したとの報告があった。</p> <p>◎「えいごのおはなし会」8月は52名、12月は53名の参加。「俳句入門講座」6月は29名、1月は31名の参加があった。</p> <p>◆火曜から金曜は開館時間を1時間延長することから、光熱水費と臨時職員の賃金についてかかる経費の確保に努める必要がある。</p> <p>◆市内の全小学校に配本事業を実施するため、残り2校についての事業費確保に努める必要がある。</p> <p>◆第2次生涯読書推進計画について、小・中学校の教科書採択との関係から、平成32年度以降に作成していく。</p> <p>◆行事がマンネリ化しないように内容の充実を図ると共に、行事の周知に努め参加者の増加を目指していく。</p>
令和元年度	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>バランスの良い蔵書の充実を図る</u> ・小学校への図書配本事業の拡大 ・「意見箱」などの設置により、市民ニーズに対応していく ・ホームページの更新 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
令和2年度	<p>《重点取組》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
【5年間を総括した成果と課題】	

■ 外部評価 ■

平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・原案のとおり評価する。 ・小学校への配本について、配慮していただき有り難い。 ・小中学校の授業テーマに関連する図書をクラス分、他の図書館から手配するサービスを今後もお願いしたい。 ・児童の保護者による読書ボランティアが増えているため、読み聞かせに好評な大型絵本について、引き続き貸し出しを行って欲しい。 ・図書館（分室を除く）での図書の貸し出し数が、年間約1,000冊も増えていることはすばらしい。
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・原案のとおり評価する。 ・小学校への配本について、配慮していただき有り難い。 ・小中学校の授業テーマに関連する図書をクラス分、他の図書館から手配するサービスを今後もお願いしたい。
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
令和元年度	
令和2年度	

III. 青少年の健全育成

【基本目標】子どもたちの自立を支援する体制整備

次代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に發揮して自立するとともに、地域の担い手として活躍できるように、学校、家庭、地域、関係機関等が連携しながら、子どもたちの自立を支援する仕組みづくりを推進します。あわせて青少年がさまざまな体験・交流活動、社会活動等に参加する機会を拡充するとともに、地域活動の活発化や指導者の育成に努めます。

III-1. 啓発活動の推進

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 青少年の健全育成に関する啓発の推進 ①体制の整備 ②学校・家庭・地域への啓発
平成28年度	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者、地域住民、青少年指導者等と連携した啓発の推進 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・青少年指導者研修会（11月）を開催し、『インターネットトラブルの現状と対策』に関する講演会を実施・青少年健全育成推進大会（11月）を開催し、小中高生による青少年健全育成に関する標語等を発表 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none">◎青少年指導者研修会では千葉県警情報セキュリティアドバイザーによる講演会を実施し、現代の大きな問題であるインターネットトラブルについての周知を図った。◎青少年健全育成推進大会では、小中高生等から青少年健全育成に関する標語及び作文を募集（応募数：標語813作品、作文377作品）することにより、青少年問題に対する関心を高めることができた。◆講師謝礼に伴う予算（平成28年度30,000円）に限りがあるため、講師選定作業が困難である。◆各団体に属していない市民の参加者が少ないため、幅広い啓発活動に繋がらない。
平成29年度	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者、地域住民、青少年指導者等と連携した啓発の継続 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・青少年健全育成推進大会を開催し、小中高生から応募のあった青少年健全育成作文及び標語の表彰を実施・青少年指導者研修会を開催し、『子どもの心に寄り添う柔軟な関わり方』を演題に講演会を実施・青少年健全育成推進大会で表彰された青少年健全育成作文及び標語を市民ギャラリー及び図書館に掲示 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none">◎青少年健全育成推進大会及び青少年指導者研修会では、小中高生は標語等の作成を通じて、いじめ問題等への意識高揚が図られ、保護者からはアンケートの結果、大変参考になったとの声が多く寄せられた。◎青少年健全育成推進大会で表彰された作文及び標語を図書館等に掲示したことにより、多くの市民に大会の意義や主旨が伝わった。◆青少年健全育成推進大会から青少年指導者研修会へ移行する際の聴講人数の減少。◆小中学生及び高校生からの青少年健全育成作文及び標語の応募数の減少。
平成30年度	<p>《重点取組》</p> <ul style="list-style-type: none">・青少年指導者研修会の参加者数増加に向けた取組（関係団体への一層の周知、開催形式の見直し）・青少年健全育成作文及び標語の応募数増加に向けた取組（各小中学校への訪問）・青少年健全育成推進大会での優秀作品（作文・標語）の幅広い周知に向けた取組（学校掲示や報道発表） <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・「くらべない子育て じぶん育て」と銘打った研修内容に鑑み、昨年度までの案内の範囲に加え、新たに、保育園、認定こども園及び学童クラブへの周知を実施・青少年健全育成作文及び標語の応募数増加に向け、公立小中学校を中心に応募の方法をご一考いただけるよう個別に依頼を実施・青少年健全育成推進大会で表彰された青少年健全育成作文及び標語を公共施設のほか、新たに、イオン鴨川店1階通路に掲示するとともに、受賞作品を簡易文集化し、応募のあった市内小中学校及び高等学校の図書室等へ配架を依頼 <p>【成果と課題】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ◎土曜スクール開催実績（各スクール年間 22 回開催。6 スクール合計 延べ 1,918 名の児童が参加） ◎未実施小学校区のうち東条小学校区において開校に向けて動き始めた。 ◎非行防止パトロールを年間 7 回行い、非行抑止効果を高めることができた。 ◆鴨川小学校区における土曜スクール開校に向けた取組。 ◆運営基盤が弱体化傾向にある土曜スクールに対する更なる助成。 ◆効果的なパトロール方法の検討。
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川小学校区における土曜スクール開校に向けた取組 ・効果的なパトロール方法の検討 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未実施小学校区であった東条小学校区での土曜スクールの開校 ・各土曜スクール（7 スクール）への支援（各スクール年間 22 回開催。合計 176 名の児童が活動） ・青少年育成鴨川市民会議と鴨川警察署が連携した非行防止パトロールの実施（年間 7 回） <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各土曜スクールでの活動の他、土曜スクール合同事業を年 4 回実施したことにより、異学年交流やスクールスタッフとの交流が深まるとともに、他校児童との仲間作りが図られた。 ◎非行防止パトロールでは、警察、学校、関係団体と行政が連携しながら、市民が一体となった非行防止活動の啓発が図られ、パトロールを通じたまちづくりができた。 ◆鴨川小学校区における土曜スクールの開校に向けた取組。【未実施小学校区であった、鴨川小学校区及び東条小学校区のうち、東条小学校区での開校を先行することとなったため、具体的な取組に至らなかった】
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川小学校区における土曜スクール開校（平成 31 年度）に向けた取組 ・第 20 期千葉県青少年相談員の委嘱替えに向けた事務的な支援 ・千葉県青少年健全育成条例に基づく立入調査事務の権限移譲に向けた調査・研究 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）鴨川小土曜スクールの運営母体を立ち上げるため、関係諸団体等を対象とした説明会を 3 回実施。 ・第 20 期千葉県青少年相談員の委嘱事務に伴い、県からの依頼事項をスムーズに各地区へ伝達するとともに、所定の様式作成などの事務的な支援及び後任探しに対する助言。 ・千葉県青少年育成条例主管課である千葉県環境生活部県民生活・文化課に、県内の権限移譲の状況及び移譲を受けた市町の実情に関する聞き取りを行い、本市が移譲を受けた場合のメリット・デメリットを協議。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎鴨川小学校区内には（仮称）鴨川小土曜スクールの運営母体となり得る既存の地域集合体が存在しない中、説明会を通じて、スクール開校に向けた小学校区の合意形成及び運営スタッフ候補者の選任ができた。 ◎県内他市町が第 20 期青少年相談員の人選や後任探しに苦慮する中、本市においては各地区的実情に即し、地区委嘱人数を再考しながら後任探しも難航せず、新任青少年相談員 62 名の選出ができた。 ◎千葉県青少年育成条例に関する権限移譲については、平成 28 年度以降、県も説明会や意向調査を実施していないこと、移譲先自治体では要綱等の策定が必要であること、また、本市の店舗数や年間を通じて実施している非行防止パトロールの効果等を鑑み、本市が権限移譲を受けるメリットは少ないと判断できた。 ◆（仮称）鴨川小土曜スクールの開校に向けた各種協議及び調整。 ◆第 19 期青少年相談員から第 20 期青少年相談員へのスムーズな活動移行。
令和元年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）鴨川小土曜スクールの年度内開校及び各土曜スクールの組織強化（地域との結び付きの強化等） ・活動初年度となる第 20 期青少年相談員の組織強化及び青少年相談員同士の連携強化 ・青少年育成鴨川市民会議及び関係団体を中心とした非行防止パトロールの更なる充実 <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>
令和 2 年度	<p>《 重点取組 》</p> <p>【実施状況】</p> <p>【成果と課題】</p>

III. 青少年の健全育成

IV. 文化振興

【基本目標】鴨川ならではの伝統文化・芸術の活用

市民一人ひとりがふるさとの文化や歴史、芸術を理解し、郷土愛と誇りを持って、心豊かな生活を送ることができるよう、鴨川市の貴重な文化財の保護・保全に努め、市民の文化芸術活動を支援するとともに、多様な文化・芸術に接する機会や活動成果の発表の場の拡充を図ります。文化芸術活動の拠点となる新たな市民ギャラリーの整備、また多目的施設の活用を図るとともに、潜在的な文化資源の掘り起こしに努め、文化・芸術活動への市民の参加を促進します。

IV-1. 文化・芸術の振興

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 文化・芸術の振興 ①文化団体の活動促進 ②鑑賞機会の充実
平成28年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none">・鴨川市文化協会の活動支援・アート鑑賞ツアーの開催・市所蔵作品、所蔵資料の展示公開 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応。・「ルノワール展鑑賞ツアー 事前学習会」(6月 18 日)、「ルノワール展鑑賞ツアー」(6月 23 日)、「ゴッホとゴーギャン展鑑賞ツアー」(11月 29 日) の開催。・「堅山南風素描展」(9月)、「江戸の狂歌摺物 北斎と俊満」(11~12月)、「横山大観 靈峰一特別公開一」(1月) の開催。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none">◎鴨川市文化協会には 11 部門 250 名の会員が加入し、年間延べ 2,293 名が活動。日頃からの活動の成果を鴨川市文化祭で発表。1,324 名が来場し、多くの市民が様々な分野の文化活動に触れることができた。◎本格的な美術展を鑑賞する機会を市民に提供し、2回のツアーに合計 81 名、事前学習会に 16 名が参加。初めて美術展を鑑賞する市民を含め、幅広い層の方々に芸術鑑賞の機会を提供し、好評を得られた。◎本市所蔵品の展示公開を通して、貴重な資料類の鑑賞機会を提供し、鴨川市における文化芸術を広く知らしめることができた。三つの企画展で合計 3,785 名の入館者（市内 1,819 名、市外 1,966 名）を記録。また企画展入館者に実施したアンケート結果として、展示内容が「よい」との回答が平均 85% を記録。◆高齢化に伴う協会員数の減少◆ツアー参加希望者の大幅増に対する対応の検討◆新しい分野を含めた開催テーマの設定と展示内容の検討
平成29年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none">・文化協会の活動支援・アート鑑賞ツアーの開催・市所蔵作品、所蔵資料の展示公開 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・文化協会の活動支援として補助金 70,000 円を交付し、また各部門からの相談への対応。・「北斎とジャポニズム展事前学習会」(11月 7 日)、「北斎とジャポニズム展鑑賞ツアー」(11月 15 日) の開催。・市所蔵作品展「吉田芳夫彫刻展」(9月)、「明治大正期の日本画展」(10~11月) の開催。

平成 28 年度	・原案のとおり評価する。
平成 29 年度	・原案のとおり評価する。 ・様々なイベント等で、文化協会の活動について周知するよう努めて欲しい。
平成 30 年度	・ ・ ・
令和元年度	
令和 2 年度	

IV-2. 文化施設の充実

◎…成果 ◆…課題

事業概要	(1) 文化活動の拠点施設の整備・活用 ①市民ギャラリーの整備 ②多目的施設の完成後の活用
平成 28 年度	《重点取組》 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転 【実施状況】 ・老朽化した市民ギャラリー及び曾呂公民館の機能を旧曾呂小学校校舎へ移転するため、文化施設運営協議会を 4 回開催し、計画の策定に取り組んだ。 【成果と課題】 ◎専門的な見地から各委員の意見を徴し、アートを中心に据えた地域の交流の拠点となる施設整備に関する基本計画の骨子をまとめた。 ◆平成 28 年度の検討の結果に基づく、基本計画の策定
平成 29 年度	《重点取組》 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校校舎への移転 【実施状況】 ・市民ギャラリー及び曾呂公民館の旧曾呂小学校への移転整備計画案の再検討。 【成果と課題】 ◆遊休施設の有効活用及び事業仕分けの結果を勘案したうえで、今後の市民ギャラリーの遊休施設への移転や、郷土資料館・文化財センターなどの既存施設との統合などを視野に入れた整備計画の検討
平成 30 年度	《重点取組》 ・有識者の意見を参考にした計画の検討 【実施状況】 ・文化施設運営協議会と社会教育委員会議で有識者の意見を聴取した。 【成果と課題】 ◆今後の市民ギャラリーの遊休施設への移転等とともに、所蔵している作品の一元的な展示が可能な施設の検討。
令和元年度	《重点取組》 ・市民ギャラリーの移転先の具体的な検討。 【実施状況】 【成果と課題】
令和 2 年度	《重点取組》

平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財等の保護管理に向けた調査 ・市史編さん事業の継続と活用の推進 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誕生寺祖師堂」の文化財指定に関する、文化財保護審議会への諮問 ・市史編さん委員会の開催（6、12、3月）と、『江見のあゆみ』発刊・あゆみシリーズ他、市史発刊物の周知と頒布 ・「輪廻のラグランジェ原画展」（7～9月）、「彫物大工・廻塚の伊八展」（12～3月）の開催、年間を通した市内外での講座・解説会等による、本市の歴史と文化の周知 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「誕生寺祖師堂」の指定に関する文化財保護審議会の答申を受け、市指定有形文化財に指定することができた。 ◎『江見のあゆみ』の発刊、鴨川市史やあゆみシリーズなど 208 冊（2月 16 日現在）を頒布することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎二つの企画展の入館者が 3,825 名（2月末現在）を記録したことにより、郷土資料館の入館料が 831, 590 円（2月末現在）となり、過去 5 年間で最高値を記録した。 ◎市内外での講座受講者及び解説会参加者 2,167 名（2月末現在）を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市指定文化財の候補「一戦場公園野馬土手遺構」や「嶺岡山野絵図」の指定に向けた取り組み ◆古文書・史料類の適正保存と有効活用の推進 ◆展覧会及び講座の魅力ある内容の更なる充実
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財指定後の周知を目的とした説明板等の整備の促進 ・「嶺岡牧」シンポジウムの開催 ・展覧会や各種講座の開催による歴史・文化の理解促進 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財の説明板を 2 か所設置するとともに、周知を目的とした展覧会を開催した。 ・文化財指定候補に関する、文化財保護審議会への意見聴取 ・嶺岡牧シンポジウムの開催（3月 17 日） ・市史編さん委員会の開催（6、12、3月）と、あゆみシリーズ他、市史発刊物の周知と頒布 ・『江見のあゆみ』解説講座の開催（2、3月） ・「昭和ノスタルジー～思い出の写真展展」（7～9月）、「鴨川のたからもの～指定文化財集合～展」（2～4月）の開催、年間を通した市内外での講座・解説会等による、本市の歴史と文化の周知 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「鴨川のたからもの～指定文化財集合～展」の開催によって、市内の指定文化財を広く周知することができ、文化財保護の意識を向上と地域の歴史・文化の大切さを訴える一助となった。 ◎嶺岡牧シンポジウムを開催し、市内外から 45 名が参加し、本市の歴史や文化に与えた影響を学び、関心を高めるとともに、その価値について広く周知することができた。 ◎『江見のあゆみ』の発刊、鴨川市史やあゆみシリーズなど 56 冊（2月末日現在）を頒布し、2 回の解説講座（第 1 回 31 名）を開催することで、市内外に鴨川市の歴史や文化を広く知らしめることができた。 ◎二つの企画展の入館者が 1,157 名（2月末現在）、市内外での講座受講者及び解説会参加者 1,478 名（2月末現在）を対象に、本市の歴史と文化に関する理解を促した。 ◆市指定文化財の候補の選定と指定に向けた取り組み

V-2. 親が育つ環境づくり

【生涯学習課】

◎…成果 ◆…課題

事業概要	<p>(1) 家庭教育の支援 ① P T A 活動などの促進</p> <p>(2) 保護者活動の支援 ① 保護者研修機会の充実 ② 家庭教育相談や家庭教育指導員の活用</p>
平成 28 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の育ちを応援する研修機会の充実 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て学習や親子のふれあいを学ぶ場として「家庭教育学級」を市内全幼稚園で実施。 ・家庭教育学級の取組を他の年齢層にも広げ、地域を挙げて家庭教育を推進していくために、民間・地域と連携し「家庭教育講演会」を実施。 (共催: オーシャンズ若潮明社) <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「家庭教育学級」は、市内全幼稚園 8 園で延べ 16 回開催。アンケートには「親子のふれあいや子育ての気づき、また保護者の交流の場になった」との結果。 ◎ 「家庭教育講演会」は、子育て孫育て世代から教育関係者の 131 名参加。 アンケートには「子育ての貴重なヒントが得られた」等の好評価を得た。 ◆ 家庭教育講演会には、現役子育て世代は忙しく参加割合が少ない状況であるため、子どもイベントに同伴の保護者を狙った開催企画とする。
平成 29 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の育ちを応援する研修機会の充実 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て学習や保護者の交流、親子のふれあいなどを学ぶ場として市内全幼稚園で「家庭教育学級」を実施。 ・広く市民を対象に家庭教育学級の取組を広げるため、オーシャンズ若潮明社と連携して「家庭教育講演会」を実施。また、あわアースひろばの子どももイベントと併設開催し、同伴の保護者の参加を試みた。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「家庭教育学級」は、市内全幼稚園 8 園で延べ 15 回開催。アンケートには「保護者の交流や親子のシンシップが図られた。」との感想。延べ 460 名の親子の参加を得た。 ◎ 「家庭教育講演会」は、現役子育て世代の保護者から教育関係者の 88 名が参加。 アンケートには「家庭教育は想像と工夫」「子育ての振り返りの場になった」等の好評価を得た。 ◆ 子どもイベントとの併設開催を試みたが、約 400 名の親子も小学校低学年が中心で、親が子どもから離れられず、講演会参加者の 2 割程度の参加率と振るわなかつた。聞き取りでは、講演会の長い時間目を離すのに抵抗があったようだった。
平成 30 年度	<p>《 重点取組 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家庭教育講演会」への参加者の拡大 <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て学習や保護者の語り合い・交流、親子のふれあいなどを学ぶ場として市内全幼稚園で「家庭教育学級」を実施。 ・広く市民を対象に家庭教育学級の取組を広げるため、オーシャンズ若潮明社と連携して「家庭教育講演会」を実施。また、福祉協議会のイベントと併設開催し、広く市民の参加を試みた。 <p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「家庭教育学級」は、市内全幼稚園 8 園で延べ 16 回開催し、延べ 939 名の親子の参

資料 3

令和元年度 社会教育委員会議資料

令和元年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画

令和元年度 社会教育係・青少年係 事業計画

期日	曜日	事業名	事業概要
4月13日	土	大学交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。昨年10月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施。
4月21日	日	第20期青少年相談員委嘱状交付式 鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：ふれあいセンター	第19期で退任する青少年相談員への感謝状贈呈 第20期青少年相談員（62名）への委嘱状交付 平成30年度事業報告・決算報告 平成31年度（令和元年度）事業計画案、予算案、規約の一部改正及び役員改選
4月26日	金	青少年育成鴨川市民会議ゴールデンウイークパトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。
5月12日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウス周辺の草刈作業
5月12日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：鴨川市ふれあいセンター	平成30年度事業・決算報告 令和元年度事業計画案・予算案・表彰他
5月21日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所	平成30年度事業・決算報告 令和元年度事業計画案・予算案・表彰他
6月 9日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：ふれあいセンター	平成30年度事業報告 令和元年度事業計画案他
6月15日	土	大学交流事業・千葉大学 「磯の生き物観察会」 ○場所：千葉大学海洋バイオシステム研究センター ○対象：市内小学3～6年生	海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に実施。磯の生き生物の観察やスケッチ、水族館・標本室の見学。
6月16日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会 ○会場：館山運動公園体育館 ○参加：東条小・江見小児童（合計17名） ○種目：ドッジボール大会	安房地区の青少年が、スポーツレクリエーション及び文化活動を通して相互の親睦・友情を深め、青少年として自覚と誇りを高めることを目的に実施する。
		安房地区青少年相談員基本研修会 ○会場：館山運動公園体育館 ○テーマ：青少年相談員制度について ほか	第20期千葉県青少年相談員の初年度にあたり、青少年相談員に対して、活動に必要な基本的事項について理解を深めるとともに、資質や活動意欲の向上を図ることを目的に開催される。
6月23日	日	安房郡子ども会育成者講習会 ○会場：丸山公民館 ○対象：安房郡子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興を図る。
6月30日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場：鴨川市総合運動場野球場 ほか ○対象：市内小学生 ○種目：ソフトボール	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図る。
7月 7日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場：鴨川市立江見小学校体育館 ○対象：市内小学生 ○種目：ミニバス	

期日	曜日	事業名	事業概要
7月4日	木	社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所2階会議室 ○対象：社会教育委員	平成30年度事業報告 令和元年度事業計画(案) 平成30年度教育行政評価報告書(案)
7月6日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「亀田医療大学交流事業」 ○会場：亀田医療大学	各種医療体験等を通じた学生等との交流
7月13日 ～9月8日	土・祝	青少年相談員夏期パトロール ○場所：海岸及び各イベント会場周辺並びに市内各地区	子ども達に対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動として実施。
7月29日	月	青少年育成鴨川市民会議花火大会パトロール ○場所：前原・横渚海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。
7月30日 ～8月9日	火～金	青少年海外派遣事業 ○派遣先：アメリカ合衆国ウィスコンシン州マニトワック市 ○派遣者：選考で決定した6名（市内在住の中高生）	青少年を海外に派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成に資することを目的として実施。
8月4日 ～5日	日～月	鴨川市子ども会ジュニアリーダー講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○対象：小学校6年生（各地区単位子ども会リーダー、天津小・小湊小児童）	市内子ども会のリーダーを集め、1泊2日の団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。
8月5日 ～9日	月～金	中学生職場体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学校2年生	市内中学校2年生が一斉に、市内において、2～3日間の職場体験学習を実施。
8月11日	土	青少年育成鴨川市民会議歩行者天国パトロール ○場所：前原・横渚海岸周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。
8月22日	木	大学交流事業・早稲田大学 「おもしろ科学実験教室」 ○場所：市文化体育館 ○対象：市内および近隣市町小学生	小学生を対象に、科学の楽しさを知ってもらうための交流事業。申込みが必要な実験や無料で誰でも参加できる市の実験コーナーなど。今年で22回目。
9月7日 ～8日	土～日	青少年育成鴨川市民会議鴨川合同祭パトロール ○場所：祭典会場等	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。
9月15日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会バレーボール大会 ○会場：鴨川中学校 ○対象：市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。
10月12日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「城西国際大学観光学部交流事業」 ○会場：城西国際大学安房キャンパス	安房キャンパスにおける体験活動を通じた学生（留学生）等との交流
10月13日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場：県立館山運動公園 ○対象：安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。
10月19日	土	家庭教育講演会 ○場所：鴨川市文化体育館 ○対象：子どもの保護者・家族、教育関係者、中学生、高校生、その他希望者 ○テーマ及び講師：未定	家庭教育、地域社会での子育てについて学び合う場として講演会を実施。
10月～ 11月中旬	土	交流事業・東京大学 「野鳥の巣箱をかけよう！」 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員：15名（市内の小学1～6年生）	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施。

期日	曜日	事業名	事業概要
10月中旬	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第1回 テーマ及び講師：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するため実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。
11月 2日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「県立鴨川青年の家交流事業」 ○会場：県立鴨川青年の家	県立鴨川青年の家における体験活動を通じた異なるスクールの児童との交流
11月 9日	土	大学交流事業・東洋大学文学講座 ○会場：東洋大学鴨川セミナーハウス ○定員：70名 ○テーマ：睡眠中の夢と心の健康 ○講師：松田英子氏	大学が有する知的財産を広く地域に還元するため実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。
11月 24日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会 (青少年育成指導者研修会) ○会場：ふれあいセンター ○テーマ：未定 ○講師：未定	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。
11月 28日	木	第54回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者	社会教育の推進について情報交換をするとともに、研修を深め、千葉県の社会教育の振興を図る。
11月 30日	土	千葉県 P T A 研究大会安房大会 ○会場：千葉県南総文化ホール ○対象：P T A会員	県下P T A会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によつて会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。
11月下旬	土	大学交流事業・東京大学 「キャンパスツアーアイ」 ○場所：小石川植物園、本郷キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。
12月 7日	土	鴨川市子ども会球技大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生 ○内容：ドッジボール	市内の子ども達が、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力づくりを培う。チームを分けて、ブロック毎に総当たり戦を行う。
12月 14日 ～15日	土～日	安房都市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：鴨川青年の家 ○募集数：20名程度（安房で70名程度） ※市内子ども会加入者及び市内小学校5～6年生	子ども会ジュニア・リーダー（初級）として必要な知識及び技能を修得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。
12月中旬	土	大学交流事業・城西国際大学公開講座 ○場所：城西国際大学観光学部 第2回 テーマ及び講師：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するため実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。
12月下旬	月	青少年育成鴨川市民会議学校冬季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。

期日	曜日	事業名	事業概要
令和2年 1月12日	日	令和元年度 成人式 ○会場：鴨川シーワールド ○対象者数：約355名 (平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方。平成26年度市内中学校を卒業された方など市内出身者)	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す。新成人による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。 シーワールド会場の式典は17回目。
1月～2月	土	交流事業・早稲田大学 キャンパスツアー ○場所：早稲田キャンパス ○募集数：20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めるため。
1月中旬		社会教育委員会議 ○会場：天津小湊支所3階会議室 ○対象：社会教育委員	令和2年度生涯学習課事業計画等について
2月 1日	土	第54回安房地区社会教育振興大会 ○会場：鋸南町中央公民館 ○対象：社会教育関係者	功労者表彰・教育講演、各種団体発表等
2月15日	土	鴨川市土曜スクール合同事業 「タグラグビーフェスティバル」 ○会場：鴨川市文化体育館及びサッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流
2月	土 又は 日	交流事業・早稲田大学 講演会「未定」 ○会場：未定 ○定員：未定	大学が有する知的財産を広く地域に還元するため実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。
2月16日	日	安房地区青少年相談員課題研修会 ○会場：未定 ○テーマ：未定	青少年相談員が、青少年を心身ともに健全に育成するため、その心構えや青少年の健康・体力づくりに必要な知識等を習得し、指導者としての資質や活動意欲の向上を図り、今後の青少年相談員活動の一助とする目的で実施。
3月 1日	日	鴨川市子ども会ウォーキング大会 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象者：市内子ども会会員で小学3年生以上。小学1・2年生については、保護者同伴であればファミリーチームに参加	ウォーキングを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりの一助とする。
3月下旬	火	青少年育成鴨川市民会議学校春季休業パトロール ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場：天津小湊公民館家庭教育相談室、他市内公民館等 ○対象：市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員：2名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行う。
	原則 土曜日	放課後子ども教室推進事業（土曜スクール） ○対象：小学1～6年生 ○指導者：市内(各地域)のボランティア ○教室：未来塾(長狭)、田原、西条、天津小湊、江見小、東条、鴨小（以上7スクール） ※鴨小については、年度途中での開校を予定	学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図ることを目的として実施。

令和元年度 文化振興事業計画

年	月	日	事業名・展示会名	場所	備考
31	4	上旬	城西国際大学フレッシュマンセミナー	郷土資料館	
1	6	20	アート鑑賞ツアー「松方コレクション展」	国立西洋美術館	
	7~9	7/20~9/29	企画展「江戸明治の寺社めぐり～鴨川と聖地巡礼～」	郷土資料館	協力:千葉経済大学
	8	上旬	中学生職場体験	郷土資料館	
	9	上旬～中旬	特別展示「鴨川の祭り」	市民ギャラリー	
	9	未定	「所蔵絵画展(仮称)」	市民ギャラリー	
	10・11	未定	小学校クラブ活動	東条・天津小学校	
	11	2~4	第49回鴨川市文化祭 第1部	市民ギャラリー	
	11	3	第46回市民音楽祭	鴨川グランドホテル	
	11	10~12	第49回鴨川市文化祭 第2部	鴨川青年の家	
	11	未定	アート鑑賞ツアー	未定	
2	1~3	未定	収蔵資料展「(仮)皇室と鴨川」	郷土資料館	
通年		市内外・小学3年総合学習見学		郷土資料館	
		文化財・歴史関連講座・見学会		郷土資料館	

市民ギャラリー貸館事業

年	毎月	絵手紙サークル	市民ギャラリー	鴨川絵手紙の会
1	5/3~4	池坊東京花心会支部社中展	市民ギャラリー	池坊東京花心会支部
	7/24~28	鴨川書道協会展	市民ギャラリー	鴨川書道協会
	10/1~6	村崎深樹 個展	市民ギャラリー	村崎深樹
	10/17~20	中国水墨画展	市民ギャラリー	中国水墨画クラブ
	10/26・27	第9回房総の児童・生徒選抜100人書道展	市民ギャラリー	古郷書法院
	11/10~24	第14回長狭高校美術部OB・OG作品展	市民ギャラリー	長狭高校美術部OB・OG会
2	未定(3月頃)	古郷書法院書道展	市民ギャラリー	古郷書法院

令和元年度 鴨川市立図書館 事業計画

期日	曜日	事業名	事業概要
4月～3月	毎月第2木を基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：0～3歳児	手遊びやわらべ唄なども含めた読み聞かせを実施。乳幼児にお勧めの図書も紹介。依頼により「出張おひざにだっこのおはなし会」も実施している。
4月～3月	毎月第4土を基本に実施	～定例行事～「おはなしひろば」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：4歳位～小学校低学年 *出張：市内各幼・保・小学校や学童等	エプロンシアターや紙芝居なども取り入れた読み聞かせ。季節に合わせた工作なども実施。土曜スクールや学童からの依頼により「出張おはなしひろば」も実施している。
4～3月	毎月第3土を基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：大山公民館図書館分室 *対象：幼児～小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、簡単な工作も取り入れたお話会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるよう分室での実施。
2月8日 開催予定	土	「ぬいぐるみのおとまり会」 *会場：図書館 *対象：小学2年生以下	小さな頃から図書館に親しみ、絵本の楽しさを知って貰う事を目的に実施。子どもたちの大切なぬいぐるみを一晩図書館で過ごさせ、夜の様子を写したアルバム、やぬいぐるみが選んだ絵本を持ち帰り楽しんで貰う。
8月24日 12月7日 開催予定	土	「英語のおはなし会」 *会場：図書館 *講師：ジェナ・イーブ・ワード氏 *対象：小学校低学年まで	小学校での英語教育や英語活動が本格的に取り入れられるため、幼い子どもを対象に国際理解を深める機会とした。
8月3・4日 開催予定	土・日	「としょかんこどもフェスタ」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：幼児から小学生など	図書館の館内全体を利用し、おはなし会や工作、折り紙の他、図書館クイズや探検などを取り入れた子ども向け事業。
5月12日 6月9日 7月7日 (全3回) 開催予定	日	「鴨川市立図書館子ども司書講座」 *会場：図書館 *対象：小学4年生～小学6年生 *参加者：6名	図書館の仕事を体験し、図書の大切さを学んでもらう事を通して、学校での図書館リーダーとなり活躍してもらう。全ての課程を修了した児童を子ども司書として認定する。
8月18日 12月8日 開催予定	日	「映画上映会」 *会場：図書館 *対象：図書館利用者	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多く市民にもっていただく。
練習毎月1回 年2回程度発表		「お話を楽しむ会」 ※文化施設ボランティアの活用 *会場：図書館 *対象：一般成人他	一般成人を対象とした朗読会。名作の朗読を中心に、郷土の文学・民話なども朗読。年2～3回実施予定。デイサービスや福祉施設からの依頼により「出張お話を楽しむ会」も実施している。
6月25日 開催予定	火	「新美南吉のお話」2話 予定	
6月2日 9月21日 1月18日 開催予定	土	「俳句入門講座」 *会場：図書館 *講師：東國人氏 *対象：成人一般	古典文学や伝統芸能に親しむ機会として、今回は最も短くて奥行きのある文学といわれる俳句を取り上げる。

期日	曜日	事業名	事業概要
12月1日 開催予定	日	「本のリサイクル市」 *会場：図書館 *提供冊数：約2500冊 1人：10点まで	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかつたが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効課活用を図る。
12月17日 ～28日 開催予定	火～土	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：50袋	テーマに合わせた図書を一袋に3冊入り利用者へ貸出す。普段は手に取らない本との出会いに読書の幅を広げてもらう事を目的に実施する予定。
1月中旬 開催予定	日	「文化施設ボランティア スキルアップ研修会」 *会場：鴨川青年の家 *講師：未定 *内容：未定	読み聞かせボランティアのスキルアップ研修会を実施し、日頃の活動への疑問や不安などにアドバイスをもらい、活動の幅をひろげていく。
通年	随時	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象：平成30年4月1日以降に 生まれた0歳児	ふれあいセンター、民生児童委員により説明資料及び引換券を配布。対象者が図書館へ来館した際、記念バッグと絵本を一冊プレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらう鴨川市子育て支援事業の一環。
	随時	「公民館図書館分室の充実」 *江見分室（蔵書約800冊） *大山分室（蔵書約2500冊） *曾呂分室（蔵書約800冊） *天津小湊分室（蔵書約4400冊）	遠隔地域住民へのサービスとして、利用者のニーズに応えながら更なる充実を図る。新刊図書を購入し、学習にも利用できる図書館分室の運営を目指す。
	随時	「公民館での予約本 受け取りサービス」 *対象：図書館利用者 *場所：市内全公民館	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けするサービス。市民の利便性を向上させる。
	随時	「市内中学校朝読書用図書配本事業」 *対象：市内3中学校 *配本冊数：約1000冊	市内中学生の読書力の向上をめざし、朝読書用図書の提供をすると共に、図書館を積極的に利用する生徒の育成に寄与する。学期に1回図書館から配本し、定期的に校内で交換して利用してもらう。
	随時	「小学校図書配本事業」 *対象 市内小学校図書室 *配本冊数 100冊～200冊ずつ	図書館から推薦する図書を小学校へ配本。平成30年度までで6校実施しており、今年度2校実施する事で、鴨川市内全小学校への配本となる。
単発事業 10月20日 開催予定	日	「鴨川市立図書館文学講座」 *会場：図書館 *講師：河地修 東洋大学名誉教授 *対象：成人一般	古典文学を楽しむ機会とした。本年度「伊勢物語」を実施。次年度も引き続き「伊勢物語」を開催予定。
*開館時間の変更		図書館利用者のニーズに応えるため、開館時間の変更をしました。 火～金 午前9時30分から午後6時30分 土・日・祝日 午前9時30分から午後5時30分	
*貸出冊数の変更		7冊から10冊へ増冊	

令和元年度 鴨川市各公民館 事業計画

※令和元年6月1日現在 主催事業一覧

NO	教室名	開催時期	申込者数	内 容
中央公民館	ハイキング教室	不定期	105名	無理のないウォーキングやハイキングを通して楽しく健康づくり。
	文化を楽しむ教室	不定期	119名	音楽鑑賞や美術館を訪ねる等、様々な文化を楽しみ教養を深める。
	生涯いきいき教室	不定期	125名	社会見学や体験活動を通して楽しい生活作りを考える。
	あなたの命を守る教室	不定期	10名	皆が知りたい、災害、事故、犯罪等から身(命)を守るためにノウハウを学びます。
	免疫生活のすすめ	第4木曜日	22名	健康に生活するには、免疫の事を知ること! テーマ「健康寿命を延ばし、老化を遅らせる」
	おらが学	第2木曜日	14名	鴨川町の漁業と港を中心とした講義と、古地図を片手に町歩きをし「おらが町」を学ぶ。
	楽しい歌声教室	第1金曜日	50名	親しみやすい日本の歌や世界の歌を講師と共に楽しく歌い健康面、精神面の増進を図る。
	音楽の旅	12/7 1/25・2/8	35名	地元出身や地元に馴染みのある音楽家によるコンサート。(クリスマス・新春・バレンタイン)
	親子で和菓子作り教室	6月29日	21名	老舗和菓子屋の若旦那が楽しく和菓子(練り切り)作りを教えてくれます。
	本当の初心者英会話教室	第4金曜日	10名	国際交流員の指導のもと、本当の初心者を対象に簡単な英会話が話せるようにする。
	夏休み! 子ども絵画・ポスター教室	8月6日	7月募集	元中学校美術教師に指導していただき、夏休みの課題ポスターの作成。
	親子お絵描き教室	8月7日	7月募集	親子の触れ合いや、初歩的なお絵描きの方法を学ぶ。
	家庭でも簡単、スイーツづくり	秋季	秋季募集	家庭でも簡単に作れるスイーツの作り方を学ぶと共に、食の安全についても学ぶ。
	見たり・聞いたり安房の国	不定期	全4回 定員25名	安房館内の公民館で各1回講座を担当し、全4回の予定で「安房の国」を巡ります。
	家庭教育学級	不定期	鴨川幼稚園児と保護者対象	鴨川幼稚園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
NO	教室名	開催時期	申込者数	内 容
東条公民館	いきいき教室	不定期	120名	仲間との交流や生涯学習(社会見学や体験活動)を通して、楽しく生きがいをもって生活できるようにする。
	文化・芸術鑑賞教室	不定期	117名	心豊かで充実した生活が送れるよう、様々な文化や芸術に触れる。
	白磁の絵付けと季節の花折り紙教室	9/28 12/14	8月募集	指先を使い、マグカップや皿などの白磁に絵付けをしたり、季節の花を折り紙で作成。
	ハイキング教室	不定期	84名	風光明媚な景色を楽しみながらハイキングをすることで、楽しく健康づくりをする。
	健康寿命は延ばせる~共に考えよう健康法~	第2金曜日	11名	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方など講義と簡単な体操を通して学ぶ。
	ボディーケアー健康教室	第4金曜日	18名	ストレッチ体操やツボ押しを通して、自分でできる体のケアを学ぶ。
	免疫学び隊大集合~病気にならない免疫の整え方~	第2木曜日	29名	健康管理士の指導のもと、日本人の体质による健康管理と免疫について学ぶ。
	スマイル歌声教室	第3火曜日	19名	童謡やリクエスト曲をみんなで心を合わせ、楽しく歌うことで生きがいづくりをする。
	スローエアロビ教室	第2火曜日	8月募集	ゆったりとした動きのエアロビ体験をすることで健康づくりに役立てる。
	初心者のための水彩画教室	第4火曜日	6月募集	初心者対象で、静物画や風景画などスケッチや色の付け方など基礎から学びます。
	初心者のための書道教室	第4水曜日	7月募集	初心者対象で、筆の持ち方や筆運びなど基礎から学びます。
	健康ヨガ教室	第2火曜日	19名	ヨガの基本的な動きと呼吸法を学び、体のバランスを整え健康づくりに役立てる。
	初心者のための気功・太極拳入門教室	第3火曜日	21名	本気で健康づくりを考えている方のための入門教室。気功、太極拳を基礎から学ぶ。

	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
西条公民館	1	リフレッシュ体操教室	第2 火曜日	7月募集	ストレッチ体操やリンパの流れを良くするマッサージなどで、コリや疲れをとり元気になる。
	2	生き生き教室	不定期	99名	郷土の偉人や歴史などを学習、館外での社会見学（史跡・博物館・工場等）を行い、知識や教養を深めます。
	3	里山の観察教室	不定期	55名	里山の植物を中心に観察しながら歩く。5~8km程度歩きます。
	4	グラウンドゴルフ教室	第2・4 金曜日	50名	グラウンドゴルフで健康づくりとコミュニケーションづくり。
	5	健康ヨガ教室	第1 木曜日	9月募集	呼吸法を大切にしたヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。楽しみながら健康づくり。
	6	家庭教育学級	不定期	西条幼稚園児と保護者対象	西条幼稚園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	7	スローエアロビック教室	第3 金曜日	22名	ひねる、体側を伸ばす、胸を開くなどを基本動作とする、誰でも出来るスローエアロビックです。体力や健康の増進。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
田原公民館	1	自然と文化教室	不定期	96名	より豊な人生が過ごせるようにするために、身近な自然に親しみ季節を感じたり、郷土の歴史や文化財等を探訪し知識や教養を深める。
	2	家庭教育学級	不定期	田原幼稚園児と保護者対象	田原幼稚園児の保護者を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	3	健康ヨガ教室	第2 木曜日	23名	呼吸法を大切にしたヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。
	4	エアロビック教室	第2 木曜日	9月募集	有酸素運動とストレッチを中心に行うエアロビック体操。気力と体力の増進を図る。
	5	一万歩ウォーキング教室	不定期	9月募集	地元の里山を自然に親しみながら一万歩以上(8km程度)を歩き、健康増進と自然や環境について考える。
	6	房州の名山を行く教室	不定期	12月募集	房州にある名山をのぼり(10km程度)健康増進と自然や環境について考える。(小3以上の子様連れ参加可)
	7	夜のヨガ教室	隔週水曜日	7月募集	呼吸法を大切にしたヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
江見公民館	1	書道教室	第3 日曜日	10名	書道の基本や美しい文字を書くポイントを学び、文字を書く喜びを体験する。
	2	生き生き教室	不定期	91名	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊にする。
	3	自然と文化教室	不定期	56名	自然と文化を愛でる活動を通して、潤いのある楽しい生活作りを応援する。
	4	女性学級	不定期	31名	健康に生活したり、安全に過ごすために広く知識を広め、楽しい生活づくりを支援する。
	5	公民館の音楽会	不定期	不定期	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	6	野菜を取り入れたヘルシー料理教室	第3 水曜日	12名	身近な野草や野菜を使ってヘルシー料理作りを体験する。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
太海公民館	1	ボディーケア教室	第3 金曜日	12名	自分でできる体のケアを体験する。(ストレッチ体操やツボケア)
	2	生き生き教室	不定期	91名	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊にする。
	3	自然と文化教室	不定期	56名	自然と文化を愛でる活動を通して、潤いのある楽しい生活作りを応援する。
	4	女性学級	不定期	31名	健康に生活したり、安全に過ごすために広く知識を広め、楽しい生活づくりを支援する。
	5	磯釣り教室	6月~12月 日曜日	10名	磯釣りの基礎知識を学び、磯釣りの面白さを感じる。(初心者向け)
	6	公民館の音楽会	不定期	不定期	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	7	正月のお飾り作り教室	12月	11月募集	お正月の「お飾りづくり」を体験。

	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
曾呂公民館	1	生き生き教室	不定期	91名	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め、人生をより豊にする。
	2	健康ヨガ教室	第4木曜日	12名	呼吸法を大切にしたヨガの動きで、心身をリラックスさせ、楽しみながら健康づくり。
	3	歴史散策教室	不定期	57名	郷土の偉人や歴史などを学習、館外での社会見学を行い、知識や教養を深める。
	4	誰でも芸術家アート教室	第4金曜日	10名	様々なものを対象に、いろいろな画材を使って作品を制作し、脳に良い刺激を与える。
	5	公民館の音楽会	不定期	不定期	歌や演奏を鑑賞したり、親しみやすい歌を参加者と共に歌ったりする。
	6	フラワー・アレンジメント教室	第2水曜日	10名	季節に合わせた花をアレンジしたり、ハンドメイド小物製作を体験する。
	7	家庭教育学級	不定期	江見認定子ども園児と保護者対象	江見認定子ども園児と保護者を対象に、子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため親子でレクリエーションを行う。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
主基公民館	1	親子で健康3B体操教室	第2・4金曜日	12名	3B体操を通して、親子のふれあいを深める。ママ友づくりも。
	2	蕎麦打ち教室	第3土曜日	11名	蕎麦打ちの基本やノウハウを学び、出来立てを味わう。
	3	ナイトヨガ教室	第4木曜日	25名	日本人にあったやさしい動きで心身をリラックスさせ、楽しみながら健康づくり。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
大山公民館	1	フレッシュ気功教室	第2日曜日	12名	気功の基礎や呼吸法などを学び、楽しく健康づくり。
	2	水引手芸教室	第3木曜日	10名	贈答の場面で使われる水引を身近なものに感じてもらい、日本伝統文化を学んでもらう。
	3	押し花ビギナー教室	第4土曜日	10名	押し花のアレンジメントを基本から学び、楽しみながら制作。
	4	ハンドメイド・ワークショップ	第4日曜日	10名	初心者向けビーズアクセサリー作りと特殊なオイルでドライフラワーを瓶に閉じ込めたインターリア雑貨作り。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
吉尾公民館	1	歌って楽しむ童謡教室	第2土曜日	13名	昔懐かしいあの歌、この歌。仲間と一緒に歌って、心も体もリフレッシュ。
	2	家庭教育学級	不定期	長狭子ども園児と保護者対象	長狭子ども園児の保護者を対象に、子育てに関する講話や体験を実施する。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
茂狭共創	1	ふれあい枠(いき)・活(いき)教室	不定期	51名	「新発見」を探しに行く大人の遠足。
	No	教室名	開催時期	申込者数	内 容
天津小湊公民館	1	大人の社会科見学教室	主に火曜日	28名	施設見学や体験を通して、新たな発見をし、見聞を広める
	2	みんなで行こう歴史文化巡り	主に水曜日	25名	身近な地域の歴史や文化財をテーマに、館外研修を行う。
	3	スマホで学ぶインターネット教室	主に木曜日	15名	スマホを利用し、インターネットを使いこなすための基礎を学ぶ。
	4	楽しく体験できるアロマ教室	主に木曜日	7名	香りによる癒やし療法以外の、アロマの活用法について学ぶ。
	5	誰もが元気になる教室	主に第2木曜日	8名	「元気に百歳まで、共に考えよう健康法」をテーマに、健康寿命の延ばし方について学ぶ
	6	実用書道教室	第1水曜日	10名	小筆を利用して、実用的な書道を学ぶ。
	7	初心者カメラ教室	第2木曜日	13名	初心者を対象に、カメラの取扱い及び写真撮影の基礎を学ぶ。
	8	童謡・唱歌に親しむ教室	第2・第4火曜日	12名	懐かしい童謡・唱歌を歌うことで、心と身体の健康作り。
	9	健康ストレッチ教室	第3土曜日	20名	筋肉や間接をほぐし、転びにくい身体づくりをする。
	10	姿勢を直す骨盤体操教室	第1木曜日	15名	身体の土台である骨盤周囲の筋肉を鍛えることで、正しい姿勢を取り戻す。
	11	はじめての茶道教室	最終火曜日	5名	茶道初心者を対象に、基本の作法を中心に学ぶ。
	12	家庭教育学級	不定期	天津小湊地区幼稚園児と保護者対象	天津小湊地区幼稚園児と保護者を対象に、子育てを支援する内容の講演・体験会を開催する。

令和元年度 社会教育関係事業補助金 交付計画

令和元年度社会教育関係事業補助金について、4団体への交付計画があり、鴨川市補助金等交付規則及び鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とし、市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の効果

地域の子ども達が各種大会等を通じて交流や親睦を図り、団結力や協調性、責任感を養い健全育成の充実を推進する。また、指導者及び育成者等が相互に連絡提携、協力することで、資質の向上と各地域との連帯感を深め、地域の活性化と青少年育成活動の積極的な推進を図る。

3. 補助団体概要

番号	予算額(円)	団体名
1	251,000	鴨川市子ども会育成連盟
2	70,000	鴨川市公立学校PTA連絡協議会
3	100,000	ボーカスカウト鴨川第5団
4	620,000	鴨川市青少年相談員連絡協議会
合計	1,041,000	

令和元年度 社会教育関係団体事業補助金 交付計画 【文化振興室】

令和元年度社会教育関係事業補助金について、団体への交付計画があり、鴨川市補助金等交付規則及び鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の効果

市内の文化芸術の振興を目的とする団体、及び市内の貴重な文化財の保存継承に携わる団体の活動を支援することによって、本市固有の歴史と文化が発展・向上する効果が期待される。

3. 補助団体概要

番号	予算額	団 体 名
1	70,000	鴨 川 市 文 化 協 会
2	35,000	鴨 川 市 郷 土 史 研 究 会
3	205,000	吉 保 八 幡 の や ぶ さ め 外 3 団 体
4	267,000	(宗) 清 澄 寺 (清 澄 の 大 ス ギ)
合計	577,000	

鴨川市社会教育委員会議資料

鴨川市の生涯学習

鴨川市教育委員会 生涯学習課



(1) 基本方針

家庭や地域での子どもの体験教室やキャリア学習、生活を豊かにする社会教育活動を通じて、市民が趣味やスポーツなどに親しみ、様々な問題解決や自己の希望の実現に向け、いきいきと学ぶことのできる『市民一人ひとりが輝く生涯学習のまちづくり』を推進する。

また、生涯学習を学ぶ住民に、一方的・固定的な学習活動を進めるのではなく、市民同士がお互いに尊重し合い、教え合い、学び合う生涯学習活動の充実を図る。

さらに、市内に関係施設がある大学との連携により、大学の持つ知的財産を市民に還元し、学習機会の拡充を図るとともに、若者の地域離れが進むなか、市民が各地域の自然や歴史、文化などを活かし、趣味や地域学習などを通じて、お互いに交流し、活動する魅力あるコミュニティづくりを推進する。

(2) 主な施策

① 生涯学習の振興

市民一人ひとりが生涯を通して「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができ、その学びの成果を適切に生かせるようにするために、生活を豊かにする学習活動・読書活動、趣味やスポーツなどに意欲的に取り組める生涯学習環境づくりを進め、自己実現を支援し、地域コミュニティを育てる。

また、図書館等の社会教育施設においては、多様化した市民ニーズに対応した事業展開を図るとともに、その担い手となる人材の育成に努める。

●多彩な学習活動の促進

- ・公民館事業の充実
- ・市内に関係施設のある大学との連携
- ・地域学習・ボランティア活動の支援
- ・青少年海外派遣の推進

●社会教育関連施設の充実

- ・公民館の耐震診断及び耐震補強工事
- ・社会教育施設の維持管理
- ・社会教育施設の利用促進

●読書・学習環境の充実

- ・図書館資料の整備充実
- ・図書館施設の整備
- ・子どもの読書活動や習慣づけの推進
- ・生涯型読書活動の推進

② 青少年の健全育成

次世代を担う青少年が、自らの能力や個性を十分に発揮して自立するとともに、地域の担い手として活躍できるように、学校、家庭、地域、関係機関等が連携しながら、子どもたちの自立を支援する仕組みづくりを推進する。

あわせて、青少年がさまざまな体験・交流活動・社会活動等に参加する機会を拡充するとともに、地域活動の活発化や指導者の育成に努める。

●啓発活動の促進

- ・青少年健全育成に関する啓発の推進
- ・青少年健全育成推進大会及び青少年育成指導者研修会の開催

●青少年育成団体活動の活性化及び地域との連携強化

- ・青少年育成団体の活動の活性化
- ・青少年育成団体と地域の連携強化

③ 市民文化の振興

市民一人ひとりがふるさとの文化や歴史、芸術を理解し、郷土愛と誇りを持って、心豊かな生活を送ることができるよう、鴨川市の貴重な文化財の保護・保全に努め、市民の文化芸術活動を支援するとともに、多様な文化・芸術に接する機会や活動成果の発表の場の拡充を図る。

また、潜在的な文化資源の掘り起こしに努め、文化・芸術活動への市民の参加を促進します。

●芸術、文化の振興

- ・文化団体の活動支援
- ・鑑賞機会の充実

●文化施設の充実

- ・文化活動の拠点施設の整備・活用

●歴史・文化の保全と活用

- ・指定文化財保護活動の支援と適正保護の推進
- ・市史の編さん、史・資料調査と保存・活用
- ・地域の歴史・文化資源の周知と有効活用

令和元年度 社会教育関係予算【歳入】

(単位:円)

[款13]使用料及び手数料 [項 1]使用料 [目 7]教育使用料 [節 3]社会教育使用料

事業	予算額	備考
市民ギャラリー使用料	90,000	
郷土資料館使用料	450,000	
計	540,000	

[款15]県支出金 [項 2]県補助金 [目 9]教育費県補助金 [節 4]社会教育費補助金

事業	予算額	備考
青少年相談員活動費補助金	310,000	
放課後子ども教室推進事業費補助金	1,136,000	
計	1,446,000	

[款15]県支出金 [項 3]委託金 [目 6]教育費委託金 [節 1]教育総務費委託金

事業	予算額	備考
教育委員会権限委譲事務交付金	25,000	
計	25,000	

[款20]諸収入 [項 4]雑入 [目 5]雑入 [節 2]雑入

事業	予算額	備考
鴨川市史等頒布代	100,000	
鴨川市文化財図録等頒布代	10,000	
放課後子ども教室参加児童保険料自己負担金	240,000	
計	350,000	

令和元年度 社会教育関係当初予算【歳出】

(単位:円)

[款10]教育費 [項5]社会教育費
[目1]社会教育総務費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
基金積立金(文化振興)	7,507,030	・文化振興基金積立金(平成29年度末基金総額)
職員人件費(生涯学習課)	63,944,000	
社会教育総務事務費	2,170,000	・施設借上料462,000(成人式) ・消耗品938,000(青少年相談員活動ウェア) ・印刷製本費88,000(中学生職場体験学習) ・ボランティア保険料64,000(文化施設・生涯学習人材)
社会教育委員会運営事業	136,000	・社会教育委員報酬100,000 ・費用弁償36,000
社会教育指導員設置事業	1,240,000	・社会教育指導員報酬1,200,000 ・費用弁償40,000
家庭教育指導員設置事業	1,339,000	・家庭教育指導員報酬1,200,000 ・費用弁償80,000
青少年海外派遣事業	821,000	・補助金497,000 ・委託料250,000
視聴覚センター運営事業	25,000	・消耗品費25,000
社会教育団体補助事業	1,141,000	・補助金1,141,000(青少年相談員連絡協議会・公立学校PTA連絡協議会・ホーリスカウト・子ども会育成連盟連絡協議会・青少年育成事業)
生涯学習団体育成事業	64,000	[青少年健全育成推進大会] ・賞賜品26,000 ・講師謝礼30,000
人権教育推進事業	79,000	・光熱水費69,000(東町集会所)
移動教室バス事業	3,963,000	・運転手賃金1,832,000 ・燃料費852,000 ・修繕料833,000(車検・3ヶ月定期点検) ・自動車損害保険料271,000 ・自動車重量税141,000
文化施設運営協議会運営事業	87,000	[文化施設運営協議会委員会議] ・委員報酬77,000
文化活動事業	557,000	・文化活動事業委託料445,000(鴨川市文化祭・市民音楽祭) ・補助金105,000(鴨川市文化協会・郷土史研究会)
大学等交流事業	687,000	・委託料320,000(早稲田 大学交流事業「おもしろ科学実験教室」) ・講演会講師謝礼80,000 ・有料道路通行料29,000 ・印刷製本費48,000
放課後子ども教室運営事業	1,961,000	・講師謝礼金1,321,000 ・消耗品費224,000 ・放課後子ども教室参加保険料240,000
計	78,214,000	

[目 2]公民館費

事業	予算額	備考（主な支出内訳）
職員人件費(公民館)	15,330,000	
公民館事務費	26,945,000	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館館長報酬9,600,000 ・臨時職員賃金16,000,000 ・電話料372,000
公民館維持管理費	15,860,000	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費7,000,000・修繕料1,100,000(消防設備修繕ほか11公民館) ・委託料3,735,000(曾呂公民館耐震診断、浄化槽清掃、電気保安業務保守、空調設備保守) ・土地借上料1,602,000(東条・吉尾公民館)
公民館教室開催事業	1,574,000	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館教室講師謝礼金1,339,000 ・公民館まつり謝礼金10,000
計	59,709,000	

[目 3]図書館費

事業	予算額	備考（主な支出内訳）
職員人件費(図書館)	16,955,000	
図書館事務費	7,811,000	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館長報酬1,920,000 ・臨時職員賃金5,390,000 ・通信運搬費147,000
図書館維持管理費	5,968,000	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費2,292,000 ・委託料1,139,000 (電気保安業務保守委託・図書館管理システム保守委託・警備業務他) ・図書館管理システム機器等リース料896,000 ・図書館管理システム使用料1,047,000
図書館協議会運営事業	49,000	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会委員報酬44,000 ・費用弁償5,000
図書・AV資料購入事業	7,124,000	<ul style="list-style-type: none"> ・図書・AV資料購入費5,300,000 ・図書専用ポータルサイト使用料524,000 ・消耗品1,300,000
図書館学習等事業	435,000	<ul style="list-style-type: none"> ・講師謝礼200,000 ・報償品211,000
計	38,342,000	

[目 4]文化財保護費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
文化財保護事業	821,000	・文化財保護審議会委員報酬70,000 ・清澄大入ギ保存整備補助金267,000 ・無形民俗文化財保存補助金205,000(北風原鞆鼓舞保存会・大浦水交団・和泉の三役保存会・長狭流鏑馬保存会)
計	821,000	

[目 5]青少年研修施設費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
青少年研修センター維持管理費	1,783,000	・委託料1,000,000(青少年研修センター指定管理料) ・土地借上料783,000
わんぱくハウス維持管理費	393,000	・光熱水費166,000 ・委託料117,000(浄化槽保守管理委託料・浄化槽清掃委託料)
計	2,176,000	

[目 6]郷土資料館費

事業	予算額	備考 (主な支出内訳)
職員人件費(郷土資料館)	12,572,000	
郷土資料館等事務費	3,537,000	・臨時職員賃金3,343,000
郷土資料館維持管理費	4,239,000	・光熱水費11,392,000 ・土地借上料2,439,000 ・委託料364,000(電気保安業務保守委託・警備業務委託・浄化槽清掃委託)
文化財センター維持管理費	352,000	・委託料249,000(空調設備保守委託・エレベーター保守委託)
資料館展示事業	185,000	・印刷製本費109,000(企画展ポスター他)
計	20,885,000	

[目 7]市民ギャラリー費

事 業	予算額	備 考 (主な支出内訳)
職員人件費(市民ギャラリー)	7,602,000	
市民ギャラリー事務費	1,528,000	・臨時職員賃金1,451,000
市民ギャラリー維持管理費	1,491,000	・光熱水費710,000 ・委託料261,000(警備業務委託・浄化槽清掃) ・駐車場使用料240,000
市民ギャラリー展示事業	75,000	・消耗品32,000 ・印刷製本費65,000(展示会ポスター)
計	10,696,000	

[目 8]市史編さん費

事 業	予算額	備 考 (主な支出内訳)
市史編さん事務費	18,000	・負担金8,000(千葉県史料保存活用連絡協議会市町村等負担金)
市史編さん委員設置事業	1,891,000	・市史編さん委員会委員報酬1,862,000
市史発刊事業	387,000	・市史編さん委員会委員報酬28,000 ・印刷製本費(西条のあゆみ)300,000
計	2,296,000	

社会教育費 計	213,139,000
---------	-------------

令和元年度 社会教育委員会議資料

平成30年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告

平成30年度 社会教育係・青少年係 事業報告

期日		事業名	事業内容	会場	参加数
4月25日	水	鴨川市青少年相談員連絡協議会総会	H29年度事業報告・決算報告 H30年度事業計画・予算案	文化財センター	31名
4月28日	土	鴨川市・東京大学交流事業 「野鳥の巣箱をかけよう！」	巣箱の確認、野鳥の観察	東京大学 千葉演習林 清澄作業所	22名
5月 2日	水	青少年育成鴨川市民会議 ゴールデンウィークパトール	防犯パトロール	鴨川駅～海岸他	雨天中止
5月13日	日	鴨川市青少年相談員施設整備	わんぱくハウス内の清掃及び 施設周辺の草刈作業	わんぱくハウス	20名
5月13日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会	H29年度事業・決算報告 H30年度事業計画・予算案、表彰他	ふれあいセンター	70名
5月15日	火	鴨川市公立学校 P T A連絡協議会 総会	H29年度事業・決算報告 H30年度事業計画・予算案他	鴨川市役所	58名
6月 3日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会	H29年度事業報告 H30年度事業計画他	ふれあいセンター	40名
6月 7日	月	安房郡市子ども会育成連盟総会	H29年度事業・決算報告 H30年度事業計画・予算案他	南房総市丸山公民館	15名
6月16日	土	鴨川市土曜スクール「亀田医療大学交流事業」(合同事業)	各種医療体験等を通じた学生等との交流	亀田医療大学	76名
6月17日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会	ドッジボール大会（西条・田原・長狭小の各児童）	館山運動公園 体育館	15名 児童 11名 青少年相談員
6月24日	日	安房郡市子ども会育成者講習会	子ども会指導者の研修会 講義及び演習	南房総市 丸山公民館	98名
6月27日 ～29日	水～金	小学生通学合宿	江見、鴨川、天津、長狭小学校5～6年生 を対象に2泊3日で実施	青少年研修 センター	31名
6月30日	土	鴨川市・千葉大学交流事業 「磯の生き物観察会」	磯の生き物観察 水族館・標本室の見学	千葉大学 海洋バイオシステム 研究センター	30名
7月1日	日	青少年のつどい鴨川市大会 (ソフトボールの部)	市内4チーム参加 優勝 田原SBC 準優勝 東条JSC	市営野球場・ サブグランド	60名 (児童)
7月5日	木	鴨川市社会教育委員会議	H29年度事業報告 H30年度事業計画(案) H29年度教育行政評価報告書(案)	天津小湊支所	18名

期日		事業名	事業内容	会場	参加数
7月8日	日	青少年のつどい鴨川市大会 (ミニバスケットボールの部)	市内4チーム参加 優勝 鴨川アプローズ 準優勝 西条ミニバスケットボールクラブ	江見小学校	59名 (児童)
7月14日～9月9日	土・日・祝	青少年相談員夏期パトロール	非行防止パトロール	前原海岸周辺、鴨川合同祭及び各地区祭礼	49名
7月21日～7月22日	土・日	鴨川市子ども会 ジュニアリーダー講習会	カッター(2艇)乗船 レクリエーション他	鴨川青年の家	60名
7月22日	土	夏休み親子映画会	16ミリVHS映画上映 「母をたずねて三千里」 「新泣いた赤おに」・「うかれバイオリン」	ふるさとシアター	11名
7月29日	日	青少年育成鴨川市民会議 花火大会パトロール	防犯パトロール	中央公民館～海岸他	74名
7月30日～8月4日	月～土 8/1除く	キャリア・スタートウィーク 中学生の職場体験学習	市内3中学校の2年生を対象に市内企業・店舗等で体験学習を実施	市内61の企業・店舗等	中学生 181名
7月30日～8月9日	月～木	青少年海外派遣事業	選考で決定した市内在住の中高生を海外に派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成を行った。	アメリカ合衆国ウイスconsin州マニトワック市	6名
8月18日	土	青少年育成鴨川市民会議 歩行者天国パトロール	防犯パトロール	中央公民館～海岸他	63名
8月22日	水	鴨川市・早稲田大学交流事業 「おもしろ科学実験教室」	子どもたちに、科学の楽しさを知つてもらおうと、小学生を対象とした鴨川市・早稲田大学の交流事業。テーマ別の4つの実験を行つた。大学の他、長狭高等学校化学部の協力も得た。	文化体育館	約350名
9月8日～9日	土～日	青少年育成鴨川市民会議 鴨川合同祭パトロール	防犯パトロール	中央公民館～海岸他	136名
9月29日	土	鴨川市土曜スクール「城西国際大学観光学部交流事業」(合同事業)	安房キャンパスにおける体験活動を通じた学生(留学生)等との交流	城西国際大学 安房キャンパス	60名
9月16日	日	鴨川市P連バレー大会	参加チーム 10校 鴨川中・鴨川幼小・東条幼小の3チームが郡大会に出場	鴨川中学校	200名
10月13日	土	家庭教育講演会	第1部 『社会的自立のための子育て』 第2部 『子どものいのち』 東京家庭教育研究所 青木益美 氏	鴨川市文化体育馆	136名
10月14日	日	安房郡市PTAバレー大会	鴨川中・鴨川幼小・東条幼小の3チームが出場	館山運動公園	59名
10月20日	土	城西国際大学公開講座 『健康に関する講座』	「認知症は防げるか?」 福祉総合学部理学療法学科 大杉 紘徳 助教授	城西国際大学 観光学部 A V教室	82名

期日		事業名	事業内容	会場	参加数
11月3日	土	鴨川市・東京大学交流事業 「野鳥の巣箱をかけよう！」	巣箱作り	東京大学 千葉演習林 清澄作業所	29名
11月3日	土	鴨川市土曜スクール「防災ウォークラリー」(合同事業)	ウォークラリーを通じた防災学習及び異なるスクールの児童との交流	鴨川青年の家	48名
11月8日	木	第53回千葉県社会教育振興大会	「未来を築く人づくり・まちづくり」を研究主題に各地域での実践等について情報交換をし、つながりや支え合いを大切にした人と人との絆を基盤にした活力あるコミュニティづくりの形成をめざす研究協議	千葉県総合教育センター	
11月14日 ～16日	水～金	小学生通学合宿	東条、西条、田原、小湊小学校 5～6年生を対象に2泊3日で実施	千葉県立鴨川 青年の家	24名
11月18日	日	鴨川市・東洋大学交流事業 「講演会」	「日本の古典を楽しむ『伊勢物語』はおもしろい！」 東洋大学 河地 修 名誉教授	鴨川市立図書館	72名
11月24日	土	東京大学キャンパスツアー	小石川植物園及び本郷キャンパスの見学（赤門、三四郎池、安田講堂等）	小石川植物園 東京大学本郷キャンパス	20名
11月25日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会	〔第1部〕 表彰式（青少年健全育成作文・標語の部） 作品発表（青少年健全育成作文の部） 〔第2部〕 青少年育成指導者研修会 講演「くらべない子育て じぶん育て～こどもの遊びと体験と自己肯定感のはなし～」 講師：こども環境デザイン研究所 代表 矢生秀仁 氏	ふれあいセンター	174名
12月1日	土	千葉県PTA研究大会鎌ヶ谷大会	記念講演とPTA活動に係る分科会が開催された	鎌ヶ谷市きらりホールほか	14名
12月1日 ～2日	土～日	安房郡市子ども会育成連盟 ジュニアリーダー認定講習会	安房郡内全市町の子ども会リーダーが集合してのリーダー講習会。 救急法の講義やリースによるレクやウォークラリー等を実施。	鴨川青年の家	89名
12月8日	土	城西国際大学公開講座 『健康に関する講座』	「糖尿病を予防しよう！～食事と運動のヒケツ～」 福祉総合学部理学療法学科 河辺 信秀 助教授	城西国際大学 観光学部 A V教室	57名
12月8日	土	鴨川市子ども会球技大会 (ドッジボール大会)	参加チーム 小学1～6年生男女13チーム 1・2年生の部優勝 江見チーム 3・4年生の部優勝 鴨川チーム 5・6年生の部優勝 長狭・田原 江見チーム	文化体育馆	286名
12月9日	日	鴨川市・早稲田大学交流事業 「鑑賞会」	音語り「東京物語～小津安二郎映画を聞く」 朗読 中井 貴恵氏 ピアノ演奏 松本 峰明氏	早稲田大学 小野記念講堂	29名
12月22日	土	青少年育成鴨川市民会議 学校冬季休業パトロール	防犯パトロール	鴨川駅～海岸他	雨天中止

期日	事業名	事業内容	会場	参加数
平成31年 1月13日	日 平成30年度 成人式	新たに大人の一員となる新成人に市として祝意を示す式典と記念写真撮影を実施 新成人の実行委員5名による式典運営	鴨川シーワールド ロッキースタジアム	成人者 224名
1月26日	土 鴨川市・早稲田大学交流事業 「講演会」	「津波・高潮に備える～沿岸災害からどう身を守るか～」 早稲田大学理工学術院 柴山 知也 教授	文化財センター	58名
1月26日	土 鴨川市土曜スクール「タグラグビー大会」(合同事業)	タグラグビーを通じた異なるスクールの児童との交流	文化体育館	46名
2月2日	土 第53回安房地区社会教育振興大会	安房郡内の社会教育関係者が一堂に会し、今日的な課題の解決を目指すとともに、安房地区における社会教育の一層の振興を図る。	南総文化ホール	313名 (全体)
3月3日	日 鴨川市子ども会ウォーキー大会	ウォーカラリーを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりの一助とする。	文化体育館	雨天中止
3月19日	火 鴨川市社会教育委員会議	市民ギャラリーについて	天津小湊支所	14名
3月22日	金 青少年育成鴨川市民会議 学校春季休業パトロール	防犯パトロール	鴨川駅～海岸他	40名
	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ●対象 市内幼稚園児、小学生、中学生、高校生及び保護者、教師、成人 ●相談員(2名)	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行った。	天津小湊公民館家庭教育相談室 及び 市内公民館等	相談面接件数 延べ 130件
通年	放課後子ども教室推進事業 ●田原土曜スクール ●西条土曜スクール ●天津小湊土曜スクール ●江見小わくわくスクール ●Weekend School 未来塾 (長狭土曜スクール) ●東条土曜スクール	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となつた体験活動を行つたことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図つた。	各地区	田原19名 西条35名 天小4名 江見43名 長狭12名 東条18名 計131名

平成30年度 文化振興室 事業報告

期日	事業名	事業概要	会場	参加数
4/21(土) ～5/27(日)	ミニ収蔵展 「武具～端午の節句～」展	日本・郷土の伝統と文化を、季節に合わせながら、収蔵資料で紹介していく。端午の節句に合わせ、五月人形を展示。	郷土資料館	375名
6/5(火)	アート鑑賞ツアー「プーシキン美術館展」	東京近郊で開催されている大規模な展覧会等の見学をとおして、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。プーシキン美術館展を見学。	東京都美術館	34名
7/21(土) ～9/24(月・祝)	「昭和ノスタルジー～思い出の写真展」	資料館・市史編さんで所蔵している写真のうち、昭和の市内の様子を撮影したもので、未公開のものを中心に展示。皇室ご一家や天津、小湊小学校の特集した。	郷土資料館	871名
9/1(土) ～9(日)	特別展示「鴨川の祭り」	鴨川地区の合同祭に合わせ、鴨川地区の昔の祭礼で使われていた獅子頭や猿田彦大神(天狗)の衣装などを展示。	市民ギャラリー	245名
9/8(土) ～24(月・祝)	企画展 「山谷鎌一～海をみつめて～」	故山谷鎌一のご遺族から本市に寄贈された作品のうち、鴨川の海の風景画から人物画まで約30点を展示。	市民ギャラリー	456名
11/2(金) ～4日(日)	第48回鴨川市文化祭	鴨川市文化協会、鴨川市園芸同好会主管。市民の日頃の文化活動の成果と力作を展示。	市民会館 市民ギャラリー	1,011名
11/19(月)	アート鑑賞ツアー「日本美術展覧会」	東京近郊で開催されている大規模な展覧会等の見学をとおして、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。日本美術展覧会を見学。	国立新美術館	43名
11/23(金・祝)	第45回市民音楽祭	日頃、音楽の活動をしている団体・個人の発表する場を提供し、幅広い豊かな人間性を養うことを目的に開催。	市民会館	1,300名
2/9(土)～ 4/14(日)	企画展 「鴨川のたからもの～指定文化財集合～」	文化財保護の意識を向上させ、地域の歴史・文化の大切さを訴えるため、鴨川市の指定文化財に関する展示を実施。	郷土資料館	734名
2/24(日)	江見のあゆみ解説講座 第1回	市史編さん委員による「江見のあゆみ」に関する解説講座を実施。古代から江戸時代まで。	文化財センター	31名
3/17(日)	嶺岡牧シンポジウム	「嶺岡牧」について、多面的な角度からスポットを当てて、有する文化財や独自の価値を認識してもらうことを目的として、講演やパネルディスカッションを実施。	吉尾公民館	45名
3/17(日)	江見のあゆみ解説講座 第2回	市史編さん委員による「江見のあゆみ」に関する解説講座を実施。明治から昭和まで。	文化財センター	20名
3/26(火)	アート鑑賞ツアー「千葉市美術館・DIC川村記念美術館」	大規模な展覧会等の見学をとおして、市民が芸術・文化に触れる機会を提供することを趣旨として実施。「房総ゆかりの作家たち」「コレクション展」などを見学。	千葉市美術館 DIC川村記念美術館	25名

平成30年度 鴨川市立図書館 事業報告

期日	事業名	事業内容	会場	参加数
平成23年 4月1日より実施	「赤ちゃんに絵本の贈り物」 ～ブックスタート事業～ *対象：29年4月1日以降に 生まれた0歳児 *協力：福祉課、健康推進課	ふれあいセンター、民生児童委員 により説明資料及び引換券を配 布。引換券を持参の上図書館へ来 館した際、記念バッグと絵本をプ レゼント。絵本を介して親子の絆 を深めてもらう鴨川市子育て支援 事業の一環。	図書館	配布人数 171名 引換人数 116名 引換率 67.8%
毎月第2木を 基本に実施	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 *対象：0歳から3歳位	手遊びやわらべ唄などを取り入 れ、おひざにだっこして1対1で 読み聞かせるなど、赤ちゃんに絵 本に直に触れさせ、親しんでもら うことを目的としている。赤ちゃん 向け絵本の紹介なども実施して いる。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	11回開催 のべ 259名
毎月第4土を 基本に実施	～定例行事～ 「おはなしひろば」 *対象： 4歳位から小学校低学年	紙芝居や語り、パネルシアターな ども取り入れた読み聞かせ会。季 節にあった折り紙工作なども実施 している。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	10回開催 のべ 164名
毎月第3土を 基本に実施	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 ～大山公民館図書館分室～ *対象：幼児から小学校低学年	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの 他、季節に合わせた簡単な工作な ども取り入れたおはなし会。図書 館から遠い地域に住む方も参加で きるようにと分室での実施。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	12回開催 のべ 117名
8/4・5 (土・日)	「としかんこどもフェスタ」 *対象：幼児から小学生 ・ときどきハラハラおはなし会 ・図書館たんけんクイズ ・マジックショー ・空飛ぶUFO作り他（工作）	図書館の本を利用しての工作や楽 しい紙芝居、図書館を探検するク イズなど図書館全体を使っての夏 休み子ども向け行事。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	のべ 549名
5/13、6/17 7/1、10/21 11/11 いずれも 日曜日	「図書館子ども司書講座」 *対象：市内児童 小学4年生から小学6年生	図書の分類や配架の仕方、カウン ター業務など図書館の仕事を通し て図書の大切さを学んでもらい、 本に親しんで貰うことを目的に実 施。全5回参加した児童に認定書 を授与。	図書館	4年生1名 5年生3名 6年生2名 計6名
2/9 (土)	「ぬいぐるみのおとまり会」 *対象：市内小学2年生以下	ぬいぐるみと一緒におはなし会へ 参加し、その後ぬいぐるみを預か り図書館でお泊まり。2日後ぬい ぐるみを迎えてきた子どもに、ぬ いぐるみが図書館で過ごした様子 をアルバムにしてプレゼント。	図書館	10名

期日	事業名	事業内容	会場	参加数
新規事業 8/25 12/8 いずれも 土曜日	「えいごのおはなし会」 *対象：幼児から小学低学年 *講師：ジェナヴィーブ・ ワグナー氏	小学校に英語教育や英語活動が本格的に取り入れられる中、幼い頃から国際理解を深めてもらう機会の提供を目的に実施。	図書館	52名 53名
8/19（日） 12/9（日）	「映画上映会」 *対象：小学生から成人一般 ～平和について考える映画会～ 「あの日、僕らは戦場で」 ～名作とふれあう上映会～ 「ライラの冒険」	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心をより多くの市民に持っていただく。	図書館	53名 14名
5/22 1/22 いずれも 火曜日	「お話を楽しむ会」 *対象：成人一般 「汐の恋文」（葉室麟・著） 「鬼にまつわるお話（2話）」	短編小説やエッセイなどの朗読や、季節に合わせた読書会や講話会など成人向け朗読会。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	14名 15名
11/18（日）	「文学講座」 ～伊勢物語～ *講師：河地修氏 *対象：成人一般	文学に親しむ機会として実施した成人向け講座。今年度は生涯学習課と共に事業として「伊勢物語」の講話を開催。	図書館	72名
12/2（日）	「本のリサイクル市」 *提供冊数 約2,500冊 *一人 10点まで *対象：図書館利用者	市民の方々より寄贈していただいた図書の内、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図る。 *文化施設ボランティアの活用	図書館	のべ 327名
9/23（日） 1/27（日）	「俳句入門講座」 *対象：成人一般 *講師：東國人氏	古典文学や伝統芸能に親しむ事を目的に実施。実際に句を作成し、講師による選句など句会形式を行った。	図書館	30名 30名
12/18～ 12/28	「本の福袋」 *対象：図書館利用者 *配布数：大人 30袋 子ども20袋	図書館職員が選んだ本をテーマごとに3冊ずつ詰めて貸出。どんな本が入っているかわからないという楽しみと、普段自身では選ばない本を読んで貰うことで、他分野の図書の利用の増加を目指している。	図書館	50名

期日	事業名	事業内容	会場	参加数
1/20 (日)	「読み聞かせボランティア スキルアップ研修会」 *講師：子どもの本研究家・絵本作家 小松崎進氏、最上一平氏	読み聞かせ会のプログラムの立て方、絵本の選び方など、子どもの目線に立って指導。今後の活動に生かせるようボランティア同士の情報交換及びネットワーク作りの推進を図った。	鴨川青年の家	15名
2/6 (水)	「読み聞かせ研修会」 *対象：市内保・幼・小の教諭 *講師：山田吟子氏	市内の教諭を対象に、読み聞かせ研修会を実施。日頃学校で行っている読み聞かせを、改めて研修したいとの要望を受け開催。	図書館	29名
平成23年度	「公民館図書館分室の開設」 曾呂、大山公民館図書館分室	遠隔地域の住民サービスとして公民館へ図書館の分室を開設。趣味的なものから実用書、ベストセラー本も購入し設置。児童向けには絵本や文学本の他学習用図書も置き、勉強の場としての活用も図っている。	曾呂	登録97名 蔵書約800冊
平成24年度	江見公民館図書館分室		大山	登録168名 蔵書約2500冊
平成25年度	天津小湊公民館図書館分室		江見	登録87名 蔵書約800冊
随時	「市内中学校 朝読書用図書配本事業」 *対象：市内3中学校 *配本図書：約1000冊	中学生の読書力向上をめざし、市内3中学校と連携を図り、朝読書用図書として各クラスにお届け。図書館おすすめの図書を約1000冊購入し1クラス40冊ずつ、1学期ごとに配本。途中学校内で交換して活用。	鴨川中 長狭中 安房東中	14クラス 各40冊ずつ 3クラス 各40冊ずつ 3クラス 各40冊ずつ
随時	「小学校図書配本事業」 *対象：市内小学校図書室 *配本図書：100冊～200冊ずつ *既に実施している小学校5校	小学生の読書力向上と読書の習慣づけを目指し、小学校図書室へ図書館から推薦する図書の配本。平成28年度から2校ずつ実施し、次年度、西条小、天津小湊小を実施すると全ての小学校へ配本ができる事となる。	東条小 小湊小 長狭小 江見小 田原小 鴨川小	200冊 100冊 150冊 150冊 100冊 200冊
随時	「公民館予約本受取サービス」 *対象：図書館利用者	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けし、市民の利便性を高める。	各公民館	91件 180冊

平成30年度 鴨川市各公民館 事業報告

中央公民館

利用件数: 1, 459件
利用者数: 19, 078人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ハイキング教室	5回	218名	・三石山観音寺ハイキング＆君津龟山少年自然の家でプロアカーリング ・多古町のあじさいを鑑賞しながらハイキング＆JBミートセンター ・ふさのくに歩いて健康！花島公園周辺のサイクリングコースを歩く ・初冬の古都鎌倉を歩く！ ・房総半島横断桜旅！佐久間ダム・コスモチエリーガーデン・官軍塚
文化を楽しむ教室	5回	221名	・声楽(ソプラノデュオ)のコンサート鑑賞＆赤レンガ倉庫の見学・シーバス乗船 ・千葉公園大賀ハス鑑賞・千葉市美術館で浮世絵の鑑賞＆県行政の中核の県庁見学 ・シンフォニーホール「セロ弾きのゴーシュ」&横浜美術館「印象派の巨匠」 ・秋の一日を食と芸術で楽しむ！ホキ美術館 森本草介コレクションの鑑賞 ・日本の音で迎える初春「笙トリオ」の演奏&川崎大師初詣
生涯いきいき教室	5回	230名	・東京ドン村でバーチャルゴルフ＆袖ヶ浦市郷土博物館特別展 ・国立歴史民俗博物館特別展鑑賞・佐倉ふるさと広場ひまわりガーデンの見学 ・ファンケル美健千葉工場見学＆道の駅「しょうなん」 ・「そなエリア東京」での防災体験学習・迎賓館赤坂離宮見学・靖国神社参拝 ・皇居東御苑の散策・新宿御苑の桜鑑賞
おらが学	5回	76名	鴨川市の神社仏閣についての学芸員の講演と現地見学。
音楽の旅	3回	320名	・第1回「クリスマスコンサート」鷹松李奈・田丸和弥 ・第2回「魅惑のオペラ カルメンをあなたに」首藤健一・鷹松李奈・泉穂子 ・第3回「バレンタインコンサート」河村優美・河村紀美・鈴木信太郎
家庭教育学級	2回	258名	・ベン先生と英語であそぼう！！～親子でリトミック～&給食試食会 ・親子で楽しむ運動遊び～オルカ鴨川FCのサッカー教室～
親子で楽しい和菓子づくり教室	1回	20名	親子で楽しく和菓子づくりに挑戦！館山市老舗和菓子屋山本の若旦那から、練り切りの指導を受けた。桜や鯛の形の練り切りなど、子どもも大人も夢中になって和菓子を完成させていた。
親子でお絵描き教室	1回	13名	幼稚園児の親子対象に、元中学校美術教師の吉田先生が用意した、画材道具やストローなどを使い、画用紙いっぱいに思い思いの絵を描き親子で楽しい時を過ごした。
免疫生活のすすめ	6回	113名	・第1回 骨が作り出す若返り物質 ・第2回 体防衛軍の本部は腸にあり ・第3回 ガンは予防できる！ ・第4回 食べない生き方を選んだ人達 ・第5回 糖尿病の発生原因と予防・対策 ・第6回 あずきパワーで健康長寿
楽しい歌声教室	9回	319名	ピアノの先生の須田京子さんの指導のもと、歌集(愛唱名歌)に添って、童謡曲をみんなで歌った。「男声ボーカルグループOGN」の中島さんや高橋中央公民館長も講師として皆さんと共に歌い、市民音楽祭にも出場。とても楽しい時間だったと参加者から好評であった。
まちやんのおもしろ天体教室	1回	15名	「鴨川市に天文台をつくろう会」理事の浦辺先生より、夏の星座についてプロジェクトを見ながら説明を受け、先生の天体望遠鏡で星座の観察した。天体望遠鏡から見える大きな星に子ども達は大喜びしていた。
夏休み 子ども絵画・ポスター教室	1回	21名	小学生を対象に元中学校美術教師の吉田先生から、夏休みの課題ポスターについて指導を受けた。子ども達は発想を膨らませながら題材を決め、先生から色の塗り方の技法をおそわり、迫力あるポスターを完成させていた。
新春を彩る和菓子づくり教室	1回	18名	和菓子教室は好評で、また開催して欲しいとの声があり、新春を彩る和菓子づくり教室を開催。新春にふさわしい「花ひら餅」や「練り切り」を作成した。たくさん作りお土産ができると参加者は大変喜んでいた。
あなたの命を守る教室	1回	27名	南房総市で防災教育に尽力してきた、鈴木講師より防災についての講演と、千葉県西部防災センターでの防災体験学習。
見たり・聞いたり 安房の国	4回	98名	安房地区公民館連絡協議会の連携講座で、各市町が1講座を担当し企画開催する ・「名工・武田石翁」(鶴南町担当) ・「安房の名工 波の伊八“その実像に迫る”」(鴨川市担当) ・「安房の名工 後藤義光」(南房総市担当) ・「安房の名工 後藤義光とその弟子たち」(館山市担当)
鴨川市公民館まつり代表者会議	2回	72名	平成30年度鴨川市公民館まつりについて作品の部と芸能の部に分かれて会議を行った。作品の部では、展示場所について話し合い、芸能の部では出演順について話し合い、鴨川市公民館まつりのプログラムが決定された。
鴨川市公民館 まつり	2回	1, 083名	平成30年度鴨川市公民館まつりは、鴨川市民会館で作品の部と芸能の部の同時開催となった。天候にも恵まれ、来場者数は1, 083人にのぼった。
計17教室	計54回	計3, 122名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
46団体			・囲碁・合唱・登山・太極拳・3B体操・英会話・中国語・ピラティス・フォークダンス ・押し花・ちぎり絵・日本語・サロン・民謡・社交ダンス・卓球・パソコン・福祉 ・短歌・俳句・古文書・民謡民舞・カラオケ・マントリン・空手・子育て・水引工芸 ・書道・七宝焼き・茶道・大正琴・フラダンス・フラワー・アレンジメント・ボランティア

東条公民館

利用件数: 869件
利用者数: 10,565人

教室名	開催回数	参加延人数	内 容
ストレーエアロビ教室	5回	102名	リズムに合わせ体を動かし、無理のない運動をする。
ハイキング教室	5回	149名	・マイナスイオンたっぷりの波打ち際、松の香漂う松林を歩く ・養老渓谷新緑滝めぐり&ドイト村の散策 ・鎌倉紅葉ハイキング ・保台ダム周辺紅葉狩り&植物観察 ・早春の房総路ハイキング
ボディケア教室	5回	67名	ストレッチ体操やツボ押し、自分でできる体のケアを学んだ。
文化・芸術鑑賞教室	5回	188名	・佐倉ひまわりガーデン・川村美術館の鑑賞 ・郷土資料館特別展見学 ・「日展」鑑賞 ・ミュージカル「ライオンキング鑑賞」・都庁展望台見学 ・貝渚・川口・大浦地区史跡めぐり
いきいき教室	5回	184名	・日蓮宗最古の学問所「飯高壇林」多古町のあじさい公園と日本寺をたずねる ・亀田医療大学観光学部について理解を深め交流を図る ・城西国際大学観光学部について理解を深め交流を図る ・鏡子の自然や食文化を満喫 ・隅田川クルーズと東京の桜の名所巡り
羊毛フェルト教室	1回	11名	くまさんキーホルダーづくり
日本人の免疫学	5回	133名	第1回 健康と若さの秘訣Ⅰ 第2回 健康と若さの秘訣Ⅱ 第3回 ガンは予防できる 第4回 食べすぎで病気になる 第5回 あずきパワーで健康長寿
健康寿命は延ばせる	4回	70名	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方と簡単な体操。
健康ヨガ教室	5回	93名	ヨガの基本的な動きと呼吸法を学んだ。
初心者のための水彩画教室	5回	39名	・水彩道具に慣れる・植物画を描こう・風景を描こう ・建物を描こう・人物画、自画像を描こう
初心者のための書道教室	5回	50名	・文字の成り立ち、名前を書く ・筆の使い方 ・墨の種類 ・文字練習 ・文字練習
スマイル健康麻雀教室	6回	158名	健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりを目的に開催。初心者が半数以上だったので経験者の中からスタッフをお願いし指導していただいた。好評ですぐにサークル活動が開始された。
ウォーキング教室	1回	29名	鶴川市の作成した健康ウォーキングマップ冊子「ボテンシャル」の宣伝と配布をかねて開催。冊子の使い方について保健師より説明を受けた。
ポールウォーキング教室	1回	14名	ポールの正しい使い方や運動効果について、菜々畠ロードを歩きながら学んだ。
算数・数学・英語何でも質問教室	3回	11名	算数・数学・英語について、自分のわからない問題を元教員に質問しながら勉強をおこなった。
家庭教育学級	2回	39名	第1回 バランスのよい食事 第2回 親子で押し花
計 16教室	計63回	計1,337名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
31 団体			・カラオケ・囲碁・高齢者支援・パッチワーク・社交ダンス・つるし飾り・子育て支援・空手 ・マジック・謡曲・生け花・子育て学習・短歌・俳句・着物リメーク・料理・エアロビックス ・篆刻・書道・フラダンス・英会話・コーラス・3B体操・配食・ストレッチ・切り絵

西条公民館

利用件数: 583件
利用者数: 7,081人

教室名	開催回数	参加延人数	内 容
リフレッシュ体操教室	7回	89名	ストレッチ体操やセルフマッサージで、体をほぐし体幹の矯正などをおこなった。
生き生き教室	6回	261名	・廻り塚の伊八・伊八の作品を訪ねる ・伊八の作品を訪ねる。その2・靖国神社とスタジオパークの見学 ・エネルギーの未来を考える・健康講座と落語
家庭教育学級	2回	140名	・子育て井戸端会議 ・親子でパッククッキング
グラウンドゴルフ教室	22回	343名	グラウンドゴルフを楽しみ、参加者のコミュニケーションづくりと健康づくり。希望が多く、毎月2回開催した。
健康ヨガ教室	5回	94名	呼吸法を大切にしたストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラックスを図った。
里山の観察教室	3回	100名	・春の花の観察・初夏の里山を観察・初秋の里山の観察
ストレーエアロビック教室	5回	81名	ストレーナリズムの音楽に合わせた有酸素運動とストレッチ体操。
夜のエアロビック教室	5回	99名	音楽に合わせた有酸素運動とストレッチ体操。夜の時間帯で若い方も多く参加していた。
計8教室	計55回	計1,207名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
15 団体			・歌唱・ハーブ・手芸・ドライフラワー・編み物・尺八・太極拳・着付け ・エアロビックス・給食ボランティア・福祉・フラダンス・詩舞・竹わら細工

田原公民館

利用件数: 568件
利用者数: 5,766人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
自然と文化教室	5回	214名	・「廻り塚の伊八」金乗院等見学 ・水郷と潮来の初夏 ・地球磁場逆転地層・チバニアン等見学 ・成田山と市原美術館 ・寒牡丹の鑑賞と北鎌倉散策
家庭教育学級	2回	62名	・親子でヨガ ・野菜嫌いをなくしてバランスのよい食事を
革細工教室	5回	59名	革を使用し、小物作りの制作。
エアロビック教室	5回	97名	音楽にあわせた有酸素運動とストレッチ体操。
房州の名山を行く 教室	3回	158名	・鴨川富士 ・津森山と頬朝桜の佐久間ダム ・花の白浜、高塚山
健康ヨガ教室	5回	89名	太陽礼拝の12のポーズを行う。 パワーヨガ、腹筋、背筋の運動。
夜のヨガ教室	5回	74名	ナイトヨガのポーズを中心に呼吸法とストレッチ。
一万歩ウォーキング 教室	3回	120名	・「ぐるっと鴨川」魚見塚と島々を歩く ・紅葉の清澄を歩く ・ひたすら歩く嶺岡林道
計8教室	計33回	計873人	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
10 団体			・将棋・短歌・押し花・水彩画・フラダンス・革工作 ・給食ボランティア・ふれあいサロン・太極拳・エアロビ

大山公民館

利用件数: 300件
利用者数: 3,344人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
編み物教室	5回	71名	編み物で手先を動かす楽しさ、集中する時間の大切さを実感。ストールやベストカードィガン等を作成した。
フレッシュ気功 教室	5回	44名	気功の体操・呼吸法の練習・足裏マッサージ。
ハンドメイドワーク ショップ	4回	32名	インテリア雑貨「ハーバリウム」やビーズアクセサリーを作成した。
春色コンサート	1回	38名	オーボエ、クラリネット、ピアノによる歌謡曲からクラシックまで幅広いジャンルの春色演奏会。
ハーブ活用講座	5回	32名	ハーブの効能、利用法、料理を学び、スープカレーや、防虫防臭効果のサッシェなどを作った。
計5教室	計20回	計217名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
16 団体			・パンフラワー・竹細工・短歌・詩吟・歌謡・給食ボランティア・編み物 ・そばうち・3B体操・気功・押し花・読み聞かせ・老人会・音頭・手芸

吉尾公民館

利用件数: 459件
利用者数: 4,954人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
歌って楽しむ童 謡教室	5回	70名	リクエスト曲を歌い、ピアノに合わせてリズム体操をする。
家庭教育学級	2回	110名	・親子ボール運動を楽しもう ・子どもの歯の健康を守ろう
計2教室	計7回	計180名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
17 団体			・ちぎり絵・短歌・日本画・大正琴・ヨガ・デジカメ・尺八・刺繍・サロン ・囲碁・3B体操・給食ボランティア・茶道・パソコン・カラオケ・フラダンス

主基公民館

利用件数: 303件
利用者数: 3,028人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
そば打ち教室	5回	52名	そば打ち体験、茹で方、試食。
ナイトヨガ教室	5回	101名	夜間の開催で、ヨガの基本を学び、健康維持と運動不足解消になった。
親子健康 3B体操教室	4回	71名	ボール・ベル・ベルダーの3つの手具を使い、音楽に合わせて身体を動かしたり、ダンスを行ない、親子で楽しく運動を行った。主に1歳2ヶ月～3歳の子どもと母親が参加した。
計3教室	計14回	計224名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
15 団体			・ヨガ・楽器・中国語・手芸・3B体操・パンフラワー・食育 ・給食ボランティア・浮書絵影・絵てがみ・パソコン水彩画 ・シャドーボックス・エンジョイフラワー・そば打ち・竹細工

長狭地区共催

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ふれあい幹・活 教室	5回	198名	・あじさい散策～高幡不動尊・新撰組ふるさと歴史観 ・銚子をめぐる～ヤマサ醤油・銚子電鉄・道の駅季楽里あさひ ・ペイエリアをぶらり～南極観測船しらせ、三陽メディアフラワー・ミュージアム等 ・寄席を楽しむ～鈴木演芸場、旧岩崎邸庭園 ・古都鎌倉の散策～建長寺・覚園寺・小町通り等
計 1教室	計5回	計198名	

江見公民館

利用件数: 385件
利用者数: 3,422人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生き生き教室	1回	46名	・大多喜町やいすみ市の歴史と文化に直接触れる。(大多喜町、長者町中根十三社祭り見学)
自然と文化教室	1回	43名	鹿野山の自然と文化に直接触れる。 (鹿野山九十九谷展望公園・白鳥神社・神野寺・マザー牧場)
書道教室	5回	36名	道具の手入れの仕方から基本練習。正しい姿勢と反復練習。自由課題。
スイーツ作り教室	4回	44名	・人参ケーキやティラミスを作ろう。 ・かぼちゃケーキとドーナツを作ろう。 ・ロールケーキと蒸し羊羹、カレーパンを作ろう。 ・クリスマスケーキを作ろう。
公民館の音楽会	1回	39名	マンドリンの演奏で楽しく歌う。
計5教室	計12回	計208名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
11 団体			・詩吟・ちぎり絵・運動・フラダンス・給食ボランティア・カラオケ・手話・編物・書道・3B体操

太海公民館

利用件数: 526件
利用者数: 4,678人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
生き生き教室	2回	90名	・銚子市の自然と文化に直接触れる。(ヤマサ醤油・妙福寺・屏風ヶ浦) ・成田市の歴史と文化や産業に直接触れる。(米屋の工場見学、成田山新勝寺祇園祭り)
女性学級	4回	111名	・みんなで考えよう「減災」 ・健康寿命を延ばそう ・尿失禁予防 食料品備蓄 ・大正琴の演奏を鑑賞し歌い踊る
自然と文化教室	1回	45名	養老渓谷の自然と文化に直接触れる。 (高瀬神社・チバニアん地球磁場逆転地層・養老渓谷散策)
ボディーケア教室	5回	56名	講師より体のツボを教わり、各自でツボを押したり、ストレッチを行った。
磯釣り教室	4回	41名	釣りの基礎知識を学び、釣れる感触を楽しむ。
公民館の音楽会	1回	74名	マンドリンの演奏で楽しく歌う。
お飾り教室	2回	40名	お正月のお飾り作り。
計7教室	計19回	計457名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
13団体			・リズム体操・日本舞踊・フラダンス・絵画・マンドリン・給食ボランティア ・社交ダンス・パソコン・フラダンス・裁縫・3B体操・尺八

曾呂公民館

利用件数: 291件
利用者数: 2,892人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
歴史散策教室	5回	215名	・松戸市の歴史と文化について学習する。(戸定邸・千葉大学園芸学部・本土寺) ・千葉市の歴史と文化に直接触れる。(千葉神社・妙見大祭・千葉市立郷土博物館) ・千葉市や市原市の歴史と文化に直接触れる。(加茂利貝塚・上総国尼寺跡等) ・長南町やいすみ市の歴史と文化に直接触れる。(大多喜城分館・称念寺・藻原寺・鷺山寺等) ・鴨川市やいすみ市の歴史と文化に直接触れる。(誕生寺・万木城跡・笠森鶴齋)
生き生き教室	2回	90名	・香取市の自然や文化、観光に直接触れる。(水郷佐原あやめパーク・觀福寺) ・佐倉市の歴史と文化、芸術に直接触れる。(D I C川村記念美術館・佐倉秋祭り)
家庭教育学級	2回	205名	・おなか元気教室 ・親子で楽しむボールを使った運動遊び
健康ヨガ教室	5回	76名	ヨガを行い、楽しみながら健康づくりをした。
脳活アート教室	4回	38名	様々なものを対象に、いろいろな画材を使って作品を製作し、能に良い刺激を与えた。
公民館の音楽会	1回	52名	マンドリンの演奏で楽しく歌う。
フラワーアレンジメント教室	3回	37名	全方向から見られる花の生け方やお正月にあった花の生け方等
計7教室	計22回	計713名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
11 団体			・詩吟・囲碁・サロン・リズム体操・卓球・フラダンス・子育て学習・太極拳・給食ボランティア・老人会・育成会

天津小湊公民館

利用件数: 877件
利用者数: 9,069人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
体幹を鍛える体操教室	5回	54名	身体の屋台骨である体幹を意識した女性限定の健康体操。
ワード活用講座	5回	51名	パソコンの基本ソフト「ワード」活用のための応用講座。
ゴムバンド体操教室	5回	28名	医療用ゴムバンドを利用した筋肉の老化を防止する健康体操。
初心者フラ教室	5回	44名	初心者を対象にフラの基礎を学び、一部の受講者は公民館まつり発表の部に参加。
はじめての茶道教室	5回	25名	茶道初心者が作法について基礎から学んだ。
粘土クラフト教室	5回	25名	樹脂粘土を使った造花づくりの技法について学んだ。
茶道教室	1回	50名	公民館まつりで会場で来場者に対し体験教室を行った。
はじめてのスマホ教室	2回	21名	スマホの新規購入検討者や購入後間もない人が基本操作について学んだ。
株式債券セミナー	1回	8名	株式・債券等を活用した資産形成について学んだ。
鴨川の歴史を学ぼう	4回	139名	鴨川市史に基づき、各回ごとに4地域の歴史について学んだ。
初心者デジカメ教室	2回	18名	初心者を対象にデジカメの基礎知識について学んだ。
いきいき教室（高齢者学級）	5回	85名	・館山野鳥の森でフォトフレーム作りと小松寺の見学。 ・生涯学習ボランティア松丸直美氏を講師に健康で長生きするための講演会。 ・大多喜町の三育学院大学の見学。 ・芝山の航空科学博物館と成田空港の見学。 ・南房総市でみかん狩り体験と館山市立博物館の見学。
郷土歴史教室	6回	117名	・郷土が産んだ名工波の伊八と作品の見所等について座学を行った。 ・鴨川市内の西福寺、金乗院、諫訪神社、心巣寺の伊八作品を見学。 ・鴨川市の鏡忍寺、大山寺、吉保八幡神社、南房総市の石堂寺の伊八作品を見学。 ・南房総市の大聖院、智恩寺、福聚院、智蔵寺の伊八作品を見学。 ・市原市の真高寺、光嚴寺、君津市の禅定院の作品を見学。 ・いすみ市の長福寺、飯縄寺、長南町の称念寺の作品を見学。
家庭教育学級	4回	169名	・天津小湊地区幼稚園児の保護者を対象に子育てに関する講演会や体験教室を開催。 ・親子サッカーコミット(天津幼)・市防災課職員を講師に防災教室(小湊幼) ・木や草の実を使ってクリスマスリースづくり(小湊幼)・栄養士を講師に食育指導(天津幼)
計 14教室	55回	計834名	
定期利用団体数 (30. 4. 1現在)			定期利用団体内容
16団体			・英会話・絵画毛糸刺繍・粘土クラフト・ちぎり絵・茶道・水彩画・フラダンス ・陶芸・社交ダンス・舞踊・詩舞・カラオケ・パッチワーク・編物・ピラティス2団体

平成30年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書

平成30年度は、市内における社会教育及び文化の振興を推進するため、社会教育関係補助金の交付に係る「鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱」(平成22年4月1日施行)に基づき実施しました。社会教育関係事業補助金及び青少年育成事業補助金について、市内の社会教育関係5団体から交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定されました。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

- ①構成団体相互の連携及び諸団体機関との連絡強調を図り、子ども会活動の発展と充実を促した。
- ②各PTAが相互に連携し、市内の父母と教職員が共通理解の下で子どもたちの成長について協力したい、諸課題について解決していくことができた。
- ③各地区的子どもや指導者との交流事業を通して、連帯意識や団体行動での規律について学び、異なる年齢層の中で協力し合う姿勢が見られるようになった。
- ④人間形成にとって大切な時期の青少年に対し、各種事業による交流により団結力が生まれ、地域での青少年育成活動の積極的な推進ができた。
- ⑤従来の小湊漁協から小湊小学校に会場を移し、商工会青年部やライオンズ等の協力により相撲を通じて青少年の健全な育成を支援することができた。

3. 補助団体概要

(1)社会教育関係団体

番号	交付確定額（円）	団 体 名
1	251,000	鴨川市子ども会育成連盟
2	70,000	鴨川市公立学校PTA連絡協議会
3	100,000	ボーカスカウト鴨川第5団
4	660,000	鴨川市青少年相談員連絡協議会
5	100,000	小湊相撲協会
合計	1,181,000	

平成30年度 社会教育関係事業補助金 実績報告書【文化振興室】

社会教育関係事業補助金について、団体からの交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定された。

記

1. 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2. 補助事業の成果

①市内で芸術・文化活動に取り組んでいる文化協会の活動を支援した。

②地域の歴史や文化財を調査する地道な取り組みを継続している郷土史研究会の活動を支援した。平成29年度は、「鴨川の先人・偉人」「鴨川市内の文学碑」の二つのテーマを調査研究し、房日新聞の紙面上などでその成果を公開した。

③鴨川市内で継承されている無形民俗文化財の催行・維持活動を支援した。それぞれの団体も徐々に市内外で認知度及び関心度が高まりつつあり、保存継承への積極的な取り組みにつながっている。

④国指定天然記念物「清澄の大スギ」保存整備事業を支援した。引き続き、粘着テープによるスギカミキリの食害被害の有無の確認及び防除作業とともに、防虫のための薬剤散布を実施した。

3. 補助団体概要

(1)文化振興団体

番号	交付確定額	団体名
1	70,000	鴨川市文化協会
2	35,000	鴨川市郷土史研究会
3	205,000	北風原の羯鼓舞4団体
4	267,000	(宗)清澄寺(清澄の大スギ)
合計	577,000	

**平成30年度 生涯学習課 施設利用状況
【平成30年4月1日～平成31年3月31日】**

【青少年研修センター】

年 度	利用者数			使用料(円)
	宿 泊	集会室	延人数	
平成30年度	1,680	1,850	3,530	3,634,300
平成29年度	1,530	1,762	3,292	3,406,500
平成28年度	1,653	1,966	3,619	4,037,100
前年度比較増減	150	88	238	227,800

【わんぱくハウス】

年 度	利用日数	利用者数
平成30年度	90	1,512
平成29年度	75	1,328
平成28年度	99	1,760
前年度比較増減	15	184

【視聴覚センター】

年 度	利用者数	利用回数	機器・教材貸出件数
平成30年度	1,802	184	13
平成29年度	1,844	187	83
平成28年度	1,103	135	51
前年度比較増減	△ 42	△ 3	△ 70

【郷土資料館】

年 度	入館者数	入館料
平成30年度	3,615	363,250
平成29年度	7,736	968,620
平成28年度	6,795	723,740
前年度比較増減	△ 4,121	△ 605,370

【市民ギャラリー】

年 度	入館者数	展示室等	
		利用回数	使用料
平成30年度	2,893	82	192,255
平成29年度	5,111	222	166,005
平成28年度	4,188	66	87,885
前年度比較増減	△ 2,218	△ 140	26,250

【公民館 11館】

年 度	主催事業		会議室(貸館)		合計	
	回数	参加者数	回数	使用者数	回数	使用者数
平成30年度	358	9,630	6,262	64,247	6,620	73,877
平成29年度	323	9,158	6,253	66,561	6,576	75,719
平成28年度	310	8,249	6,087	61,684	6,397	69,933
前年度比較増減	35	472	9	△ 2,314	44	△ 1,842

【図書館】

年 度	入館者数	貸出人數	貸出冊数
平成30年度	59,439	31,527	118,236
平成29年度	47,766	25,892	102,740
平成28年度	57,866	32,364	118,276
前年度比較増減	11,673	5,635	15,496